１０款　教育費
一般会計　歳出　１項　教育総務費

１目　教育委員会費	庶務課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	3,569,000 円 3,359,887 円 3,170,510 円）	決算額の財源内訳	一般財源　3,359,887 円

説　明

１　教育委員会運営事業　　**予算現額　3,569,000 円（3,293,000 円）8.4%増**
決 算 額　3,359,887 円（3,170,510 円）6.0%増

(1) 教育委員会運営事業　3,279,887 円

（事業の目的及び概要）

学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教育職員の身分取扱いに関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化・スポーツに関する事務を管理し、及びこれを執行するために設置された行政委員会である。

（事業の成果）

次のとおり教育委員会を開催し、教育行政の適切な運営に寄与した。

区　分	開催日数（回）	開催内容（件）				
		例　規	人　事	教育指導	その他	計
定例会	12	12	1	16	24	53
臨時会	1	0	1	0	0	1
計	13	12	2	16	24	54

(2) 教育委員会点検評価事業　80,000 円

（事業の目的及び概要）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条の規定に基づき、教育委員会が実施した事業、施策等について、点検評価を実施する。

（事業の成果）

教育委員会の事業、施策等について自己評価を行い、愛知教育大学名誉教授の野平慎二氏に依頼し、外部評価を受けた。この結果、次年度以降の事業、施策等の課題を明らかにすることができた。

一般会計　　歳出　　１０款　教育費　１項　教育総務費

２目　事務局費	庶務課	ＳＤＧｓ	
予算現額	146,323,000 円	決算額の財源内訳	県支出金　12,000 円
決算額	142,932,990 円		その他特財　579,335 円
（前年度決算額	150,138,375 円）		一般財源　142,341,655 円

説　　明

１　庶務課事務管理事業　　予算現額　140,416,000 円（152,716,000 円）8.1%減
決 算 額　137,475,478 円（143,756,422 円）4.4%減

(1) 教育長人件費
(2) 一般職人件費（１２人）
(3) 庶務課事務管理事業

２　学校基本調査事業　　予算現額　13,000 円（13,000 円）増減無
決 算 額　12,034 円（12,918 円）6.8%減

（事業の目的及び概要）
　文部科学省の基幹統計で、小中学校及び幼稚園に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的としている。
（事業の成果）
　基本的事項を調査し、基礎的データを得た。

３　遠距離通学児童通学費補助事業　　予算現額　28,000 円（14,000 円）100%増
決 算 額　28,000 円（　　0 円）　皆増

（事業の目的及び概要）
　碧南市遠距離通学費補助金交付規程に基づき、片道の通学距離が３キロメートル以上の小学生の自転車通学に要する保護者の経費負担の軽減を図ることを目的としている。
　入学時に１人当たり１４，０００円を交付する。
（事業の成果）
　交付対象者数２人　　28,000 円

４　私立高等学校等授業料等補助事業　　予算現額　4,774,000 円（4,234,000 円）12.8%増
決 算 額　4,390,380 円（4,233,110 円）　3.7%増

（事業の目的及び概要）
　碧南市私立高等学校等授業料等補助金交付規程に基づき、私立高等学校等に在籍する者の授業料等の補助を行うことにより、保護者の経費負担の軽減及び公私立学校間における保護者負担の格差是正を図るとともに、教育の機会均等の原則を確保し、もって私立学校教育の振興に寄与することを目的としている。
（事業の成果）
　補助金は、私立高等学校又は私立専修学校の高等課程に在籍する者の保護者に対して交付した。なお、令和７年度、国の高校生等臨時支援（高等学校等修学支援事業費補助金）により、市長の重点政策に掲げた施策が実現したため、事業を廃止した。
　年額 12,000 円　　９５人　　1,140,000 円

年額18,000円　１５９人　2,862,000円
授業料実際負担額　３３人　388,380円

受給者数の推移

区　分	5年度	6年度	7年度
12,000円	77人	81人	95人
18,000円	157人	171人	159人
実際負担額	2人	15人	33人
計	236人	267人	287人

５　まなびさぽーと資金支給事業

予算現額　519,000円（669,000円）22.4%減
決 算 額　519,000円（621,000円）16.4%減

（事業の目的及び概要）

碧南市まなびさぽーと資金支給に関する条例に基づき、教育振興を図り将来社会に有用な人材を育成するため、学校教育法の規定による高等学校及び中学校に在学する生徒に対する学資の支給を行うことを目的としている。

（事業の成果）

(1) 高校生　月額9,000円×１２月×４人　432,000円

受給者数の推移

区　分	5年度	6年度	7年度
高校生	6人	5人	4人

(2) 中学生　87,000円

科学教育に関する優秀な研究をした個人・グループに支給した。

ア　最優秀賞　20,000円　１点
　研究テーマ：髪の毛のキューティクル観察Ⅱ　～ストレートパーマの効果～
イ　優秀賞　10,000円　２点
　研究テーマ：(ｱ) 猫目から探る感情
　　(ｲ) ～備蓄米を“美蓄米”に変えられるのか～
ウ　準優秀賞　5,000円　２点
　研究テーマ：(ｱ) ポップコーンの秘密　～弾けない謎とは⁉～
　　(ｲ) 浄化槽と生活に必要な水の水質検査～きれいな水を科学で守る～
エ　努力賞　2,000円　１０点
オ　きらり賞　1,000円　１７点

６　まなびさぽーと基金積立事業

予算現額　411,000円（1,368,000円）70.0%減
決 算 額　410,335円（1,367,831円）70.0%減

（事業の目的及び概要）

まなびさぽーと資金に必要な財源を確保するために、当該基金を設置し、積立てるものである。

（事業の成果）

積立額は、基金利子分及び寄附によるものであった。これに対して、取崩額はまなびさぽーと資金支給事業に充当した。

基金の状況	６年度末現在高	７年度積立額	７年度取崩額	７年度末現在高
	5,455,115 円	410,335 円	519,000 円	5,346,450 円

７　まなびさぽーと資金支給審査会運営事業　　予算現額　30,000 円（30,000 円）増減無
決 算 額　15,263 円（15,094 円）1.1%増

（事業の目的及び概要）
　教育委員会の諮問に応じ、まなびさぽーと資金の支給対象者について、当該審査会を設置し審査する。
　審査会は８人以内で組織され、中学校長及び識見を有する者を教育委員会が任命する。
（事業の成果）
　委員は６人で２回開催し、まなびさぽーと高校生及び中学生の認定について審査した。

８　学校等情報配信事業　　予算現額　132,000 円（132,000 円）　増減無
決 算 額　82,500 円（132,000 円）37.5%減

（事業の目的及び概要）
　スマートフォン、パソコン等のメールを使用して、不審者情報、学校行事等の日程変更等に関する情報配信を行う。
（事業の成果）
　学校から保護者等への情報伝達に利用された。なお、令和６年度から tetoru、令和８年度から TeamHub という別のツールに置き換えが可能ということで、令和７年１２月末にて利用を終了した。

１０款　教育費
一般会計　歳出　１項　教育総務費

３目　教育指導費	学校教育課	ＳＤＧｓ	
予算現額	269,837,000 円	決算額の財源内訳	国庫支出金　3,380,000 円
決算額	257,724,429 円		県支出金　30,186,000 円
（前年度決算額	277,844,141 円）		その他特財　563,065 円
			一般財源　223,595,364 円

説　明

１　学校教育課事務管理事業　**予算現額　5,503,000 円（5,098,000 円）　7.9%増**
決 算 額　5,008,849 円（4,287,945 円）16.8%増

２　学校教材・資料整備事業　**予算現額　17,011,000 円（48,359,000 円）64.8%減**
決 算 額　16,333,986 円（48,346,061 円）66.2%減

（事業の目的及び概要）
小中学校における学習、指導のために、学校教材・資料を整備する。
（事業の成果）
(1) 小中学校副読本等充実事業　2,348,057 円
児童生徒の学習をより豊かなものにするため、教科用図書以外に補助的な学習教材を与え、学習の一層の強化・充実を図った。
道徳副読本・ことばのきまり等
(2) 小中学校指導用資料充実事業　257,813 円
小中学校教師用教科書・指導書、特別支援学級用資料・教材、外国人児童生徒指導用資料の充実を図った。
(3) 小中学校教科書改訂対応事業　13,728,116 円
中学校の教科書改訂に伴い、中学校用の教師用教科書・指導書・教材を購入した。

３　生徒指導事業　**予算現額　106,803,000 円（98,334,000 円）　8.6%増**
決 算 額　100,381,573 円（90,896,720 円）10.4%増

（事業の目的及び概要）
碧南市の小中学校の児童・生徒が心身ともに、より豊かな学校生活が送れるよう教育的諸活動を支援する。
（事業の成果）
(1) 教育相談事業　190,572 円
・教育相談…相談ケース人数 134 人（面接回数：延べ 896 回）
（※R6… 相談ケース人数 157 人　面接回数：延べ 793 回）
・適応指導教室…17 人
（※R6…27 人）
(2) 小中学校文化部運動部代表派遣事業　1,897,459 円
大会の参加費や負担金の補助、楽器運搬代、上位大会に出場する選手・団体の奨励費
(3) 音楽会実施事業　317,020 円
市内小中学校音楽会
(4) 特別支援教育・通級教室実施事業　331,207 円

・交流活動…校内即売会の実施
・啓発活動…年間２回　機関誌「ささえあい」発行、広報「へきなん」掲載
・通級教室…小学校７校、中学校４校
対象児童：１２３人（言語障害、情緒障害、ＬＤ）

(5) 生き方発見チャレンジ活動事業　380,296 円
・職場体験学習…企業、公共施設等での職場体験を実施し、働くことや将来の生き方の方向性等を学んだ。

(6) 外国人児童生徒指導事業　4,054,500 円
・外国人児童生徒に対して、巡回指導や保護者会、個人懇談の通訳等
ポルトガル語協力者２人、スペイン語協力者２人、インドネシア語１人、
フィリピノ語１人、ベトナム語３人

(7) 小中学校心の教室相談事業　21,336,650 円
・小学校（年間）相談回数…2,641 回、遊び回数… 1,222 回
その他…1,568 件、児童支援…3,826 校時
（※R6 … 相談 1,917 回, 遊び 1,492 回, 他 1,505 件, 支援 3,589 校時）
・中学校（年間）面接相談…1,651 件、電話相談… 1 件
その他…2,471 件、生徒支援…4,171 校時
（※R6 … 面接 1,485 件, 電話 16 件, 他 1,069 件, 支援 4,246 校時）

(8) 特別支援教育推進事業　13,000 円
発達障害児等への特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育推進委員会を開催する。また、専門家による巡回指導を実施し、支援の方法などを指導する。
特別支援教育推進委員会では、幼･保と小中学校、相談室等との連携を進めるための方策について協議した。個別の教育支援計画の活用や校内の支援体制のあり方、相談活動を今後の支援に生かすことなどを話し合った。また、発達障害児の支援や就学支援に生かした。

(9) スクールカウンセラー活用事業　5,093,000 円
全小学校において、スクールカウンセラーを活用し、相談活動を行う。
（５中学校には県費でカウンセラー配置）
年間相談件数 … 627 件、年間相談時間 … 926 時間
（※R6 … 相談件数 568 件, 相談時間 940 時間）
相談内容…発達障害･友人関係･家庭生活･不登校・いじめ等

(10) 学校生活支援事業　66,767,869 円
スクールアシスタント配置事業（会計年度任用職員４７人）
発達障害や身体に障害のある児童生徒の自立をめざして支援し、安心して充実した生活ができるための一助とすることを目的とする事業。
また、言語の支援を必要とする外国籍児童も増加傾向にあるため、令和元年１０月から通訳のできるアシスタントを増員し、支援を行っている。
４７人のスクールアシスタントを要望のあった小学校７校に配置した。
対象児童は心身ともに安心、安全な学校生活を送りながら、自立に向けて成長している。

４　教職員研究・研修事業　**予算現額　4,948,000円（4,975,000円）0.5%減**
決 算 額　4,852,159円（4,896,800円）0.9%減

（事業の目的及び概要）
学校経営の充実と教職員の資質向上のために各種研修を実施する。
（事業の成果）
(1) 現職教育研修委託事業　1,995,000円
(2) 学校教員・教諭研修事業　79,259円
新規採用教員研修会…市内６回、管理職研修会…１回
指導者研修会…１回、教科指導員研修会…１回
普通救命講習会…１回（ｅラーニング）
小学校教員実技研修会…３回（夏季３回）
学校訪問指導…１１小中学校
(3) 教職員研究指導委託事業　2,773,000円
・小中学校生徒指導･中学校進路指導･碧南市教育研修会
(4) 教育研究室・教育論文募集事業　4,900円
効果的な指導法、適切な教育理論の確立を図るための研究を委嘱し、教育水準の向上を図ることを目的とする。研究紀要を毎年発刊する。
教育論文募集は毎年実施する。
各種研修、指導を実施し、教職員の資質・指導力向上を図った。

５　魅力ある学校づくり実施事業　**予算現額　1,451,000円（1,465,000円）1.0%減**
決 算 額　1,292,010円（1,295,199円）0.2%減

（事業の目的及び概要）
地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開し、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりをめざすために行う事業である。
(1) 新川和太鼓クラブ充実事業（新川小）　94,000円
(2) 中央小いきいきふれあい活動事業（中央小）　30,406円
(3) 地域の伝統と文化を引き継ぐクラブ活動事業（大浜小）　65,000円
(4) 地域と連携した藤井達吉子ども美術館づくり事業（棚尾小）　100,000円
(5) 日進ふれ愛生き生きランド事業（日進小）　96,718円
(6) ＦＢＣ活動事業（鷲塚小）　173,439円
(7) エコクラブによる油ヶ淵の水質調査活動事業（西端小）　23,947円
(8) 地域とのふれあいを深める活動（陶芸・園芸）（新川中）　180,000円
(9)「敬と愛」を高める体験・交流活動事業（中央中）　175,000円
(10) Ｓｏｃｉｅｔｙ5.0の社会へのキャリア教育事業（南中）　144,500円
(11) 地域の人とふれあい豊かな心を育む緑化活動事業（東中）　110,000円
(12) 地域協働の学校づくり事業（西端中）　99,000円
（事業の成果）
各学校が地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開した。地域の人・もの・ことの財産を教育活動に利用することができ、地域に信頼され認められる教育活動を展開することができた。

６　指導法改善事業

予算現額　286,000 円（299,000 円）　4.3%減
決 算 額　234,000 円（299,000 円）21.7%減

（事業の目的及び概要）

授業実践における指導理念・指導方法の改善・工夫等を指導していただけるアドバイザーを希望する小中学校へ派遣し、指導法改善をとおして教育の質の向上を図る。

学校名	テーマ
新川小学校	子どもが意欲的に学び続ける授業
中央小学校	学級活動におけるクラス会議の実践について～本校のキャリア教育に関わる「基礎的・汎用的能力」育成の視点から～
大浜小学校	音楽鑑賞の指導法を学ぶ
棚尾小学校	食物アレルギー・糖尿病のある児童への安全な支援と緊急対応
	新聞切り抜き作品のレイアウト法
	新聞紙を使った防災グッズを作ろう
日進小学校	探究的な学びの実現～地域と連携した取組を通して～
	子どもの対応を考える～バリアフリー・ユニバーサルデザインの観点から～
	合唱の指導方法について
鷲塚小学校	自己を見つめ、他者との関わりを通して、よりよく生きようとする子の育成～語り合い、深めあう道徳の授業の実践を通して～
西端小学校	特別支援学級自立活動について
	自ら学び、ともに高め合う子の育成～地域のひと・もの・こととのかかわりを大切にした授業づくりを通して～
中央中学校	学級担任としての合唱指導
西端中学校	総合的な学習の時間と研究の進め方について

（事業の成果）

各校の研究テーマに即して、授業研究や講義等の研修を行うことで、教員の授業力向上を図ることができた。また、年々増加している若手教員にとっても具体的な指導の在り方について学べる機会となっており、有意義な事業となっている。

７　学校教育力向上指定研究委託事業

予算現額　500,000 円（500,000 円）増減無
決 算 額　500,000 円（500,000 円）増減無

（事業の目的及び概要）

市教育委員会が指定する研究指定校が、３年間、設定したテーマで研究を進め、学校の教育活動を充実させるとともに、３年目に研究発表会を開催し、市内外の教職員に研究の成果を報告することで、その成果の普及に努める。

（事業の成果）

・研究１年目　西端中学校　　テーマ決定、基礎研究
・研究２年目　西端小学校　　研究実践
・研究３年目　東中学校　　研究発表

８　療休等緊急対応代替教職員配置事業　予算現額　300,000円（350,000円）　14.3%減
決 算 額　178,000円（ 47,000円）278.7%増

（事業の目的及び概要）
療休等により、教員及び事務職員等に急な欠員が生じたときに、県費代替教員等が配置されるまでの間、市費により配置し対応する。

（事業の成果）
４小学校において、県の配置までの期間に年間１７８時間配置した。代替教職員の配置により、授業等、学校運営が順調に実施できた。

９　少人数指導授業推進事業（会計年度任用職員４人）
予算現額　9,671,000円（27,091,000円）64.3%減
決 算 額　9,263,213円（24,486,180円）62.2%減

（事業の目的及び概要）
小学校１、２年生を対象に１クラス３０人を超える学校に非常勤講師を１名配置し、少人数指導に取り組む。対象教科は、国語、算数を主とし、生活科、体育等の教科でのティームティーチングも含め、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めることを目的とする。
非常勤講師配置校　２校で４人を配置
１年生　棚尾小、鷲塚小
２年生　棚尾小、鷲塚小

（事業の成果）
少人数によりきめ細かな指導が行えるため、基礎・基本の学習事項や基本的な生活習慣の習得を図ることができた。また、教員の児童一人一人にかかわる時間が増えたため、児童に確かな学力の定着を図ることができた。

１０　小学校外国語活動・外国語科事業　予算現額　18,920,000円（19,800,000円）4.4%減
決 算 額　18,920,000円（19,800,000円）4.4%減

（事業の目的及び概要）
５、６年生の「外国語科」７０時間のうち３５時間と、３、４年生の「外国語活動」３５時間にＡＬＴ（外国語指導助手）を派遣し、学級担任等とティームティーチングで授業を実施した。ＡＬＴの派遣により、英語に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることを目的としている。（ＡＬＴ４人）

（事業の成果）
ＡＬＴを通して生きた英語にふれることで、楽しく英語を学ぶことができた。授業の流れや教材の検討だけでなく、事前にＡＬＴとの打ち合わせを行い、実際の授業をより有効なものにしている。

１１　学校図書館活動推進事業（司書職員）（会計年度任用職員８人）
予算現額　15,522,000円（13,060,000円）18.9%増
決 算 額　14,623,753円（11,706,622円）24.9%増

（事業の目的及び概要）
図書館相談活動、貸し出し時間の確保、蔵書の管理、地域ボランティアとの連携を行い、学校図書館の充実を図る。

（事業の成果）
全小学校に１人ずつ、中学校に１人を巡回方式で図書館司書を配置し、年間１，０２０時間の業務にあたった。小学校の図書指導の授業では、担任と連携しながら読み聞かせやレファレンスなどを行った。さらに休み時間も専門の常駐者がいることで、利用がしやすい環境を整えることができ、利用指導の工夫をすることもできた。
小中学校共に管理運営面では、本の修繕、曝書、新刊受入や古い本の廃棄を適切に実施し、図書室の学習環境がより整備された。

１２　中学校英語科事業　**予算現額　9,460,000 円（9,900,000 円）4.4%減**
決 算 額　9,460,000 円（9,900,000 円）4.4%減

（事業の目的及び概要）
中学校における英語教育のため、ＡＬＴを市内全中学校へ派遣している。各学級、年間約３５時間ずつ勤務し、教科担任とともにティームティーチングで生徒の指導にあたる。英語を使ったコミュニケーションを中心とした活動を繰り返す中で、英語指導の充実に努める。（ＡＬＴ２人）
（事業の成果）
ＡＬＴとの会話を多く取り入れた授業の中で、生徒は楽しく英語を学んでいる。生の英語に触れ、正しい発音を学んでいる。

１３　中学校生徒指導対応充実事業（会計年度任用職員５人）
予算現額　23,747,000 円（14,761,000 円）60.9%増
決 算 額　22,660,228 円（13,159,386 円）72.2%増

（事業の目的及び概要）
中学校において、生徒指導上、特別の注意が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別の指導が行われるように、市独自の措置として生徒指導加配対応非常勤講師を各校に１人配置し、生徒の健全育成と問題行動の予防や解決を図る。
（事業の成果）
・市内５校すべてに配置されたことにより、どの学校も生徒指導主事の授業時間数が軽減された。そのため、生徒指導主事の校内生徒指導にかける時間が増加し、学校全体が落ち着いた状態となった。
・生徒指導加配対応非常勤講師の配置により、時間的な余裕ができた生徒指導主事を中心に、校内規則の徹底や規範意識の高揚に取り組むことができた。
・全校生徒が落ち着きつつあり、全校集会や生徒集会、また学年集会などが、静かに、しっかりできるようになった。

１４　小中学校ハートフレンド派遣事業　**予算現額　2,610,000 円（2,755,000 円）5.3%減**
決 算 額　2,302,306 円（2,190,135 円）5.1%増

（事業の目的及び概要）
市内小中学校において、不登校や問題行動など、問題を抱える児童・生徒のための相談員（ハートフレンド）として教員志望の大学生等を活用し、訪問指導や学習支援などに取り組み、児童生徒の支援に効果的な取組みについて調査研究を行う。

（事業の成果）
３１人のハートフレンドで、学校において児童生徒支援を行ったり、個別に家庭訪問や学校外で相談活動を行ったりした。延べ時間数にして２，２８７時間の相談活動であった。その結果、学校での児童生徒支援においては、心に悩みをもった児童生徒の早期の相談活動により、不登校につながっていくことを未然に防ぐことができた。また定期的な家庭訪問や相談活動により、生活リズムが改善し、不登校傾向の児童生徒の表情が明るくなり、友達と上手に接することができるようになる成果がみられた。

１５　学校教育研究等受託事業　**予算現額　170,000 円（302,000 円）43.7%減**
決 算 額　170,000 円（300,000 円）43.3%減

（事業の目的及び概要）
学校教育の資質向上を図るため、特に必要な研究領域に関する調査研究等を県より受託し実施する。
（事業の成果）
中央小学校において、キャリアスクールプロジェクト「つなぐ」を実施。地域の防災や社会生活における環境問題について取り組むことができた。また、南中学校は児童生徒学習支援事業の「人権教育」を実施。ペア活動やグループ活動を取り入れた対話的・協働的な学びを通して、自尊感情とソーシャルスキルを高め、関わり合いの力を育むことができた。

１６　みどりの学校実施事業　**予算現額　19,168,000 円（17,722,000 円）8.2%増**
決 算 額　19,167,255 円（17,720,134 円）8.2%増

（事業の目的及び概要）
豊かな自然環境の中で集団宿泊を通じ、児童生徒と自然とのふれあいや人間的ふれあいを深めるとともに、地域社会への理解を深めるなど貴重な体験を与え、児童生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図る。
（事業の成果）
大自然の中での集団生活において、子どもたちは生き生きと活動することができ、満足感を感じることができた。宿泊場所では、声をかけあい部屋の整頓や清掃等を協力してやり切ることができた。これらの経験が、子どもたちの自立を促すとともに、友達関係を深めることとなった。小学校は１泊２日、中学校は２泊３日で全学校実施することができた。
・小学校　参加者　６５７人、時期　９月、場所　愛知県野外教育センター
・中学校　参加者　６３３人、時期　６月、場所　愛知県旭高原自然の家

１７　日本語教育支援充実事業　**予算現額　14,488,000 円（14,488,000 円）増減無**
決 算 額　14,487,797 円（14,487,790 円）0.0%増

（事業の目的及び概要）
日本語教育が必要な児童生徒に対して、学習を通じ、学校生活や社会生活に関するルールを理解し、最低限の意思疎通が可能となるよう日本語の初期指導を行った。
（事業の成果）
６教室開設し、３９人の児童生徒の受入れを行った。

１８　小学校英語専科事業（会計年度任用職員２人）

予算現額　7,136,000 円（8,072,000 円）11.6%減
決 算 額　6,606,775 円（7,097,201 円）　6.9%減

（事業の目的及び概要）

専門的できめ細やかな指導により確かな英語の学力の定着を図るため、小学校５、６年を中心に必要な学校に対し、英語専科非常勤講師を配置する。

（事業の成果）

県費英語専科教員未配置の小学校に２人配置し、充実した英語教育を実施することができた。

１９　保健指導充実事業

予算現額　10,501,000 円（7,974,000 円）31.7%増
決 算 額　9,482,450 円（6,421,168 円）47.7%増

（事業の目的及び概要）

大規模校に養護教諭非常勤講師を配置し、養護教諭の負担を軽減する。(R4～)

養護教諭が宿泊学習等で不在になる学校へ養護教諭支援員を派遣する。(H28～)

（事業の成果）

養護教諭免許所持者等会計年度任用職員を大規模校（新小、南中）に２人配置した。配置校以外の学校の児童生徒の身体測定や健康診断時の応援も行った。修学旅行、みどりの学校対応で養護教諭支援員６人を２３４時間配置した。養護教諭が不在にならずにすみ、保健室へ来室する児童生徒の対応ができ、安心安全な学校運営ができた。

２０　小学校水泳指導推進事業

予算現額　3,093,000 円（0 円）皆増
決 算 額　3,092,085 円（0 円）皆増

（事業の目的及び概要）

水泳の授業において十分な環境を整えることを目的に、水泳指導の専門家を配置する。

（事業の成果）

水泳指導の専門家から合計７７１時間の水泳指導を受けたことにより、子どもたちに十分な学びの場所を提供し、教員の負担軽減を図ることができた。

１目　学校管理費	庶務課 学校教育課	ＳＤＧｓ	
予算現額　340,881,000 円 決算額　326,150,814 円 （前年度決算額　483,638,439 円）		決算額の財源内訳	その他特財　168,759,768 円 一般財源　157,391,046 円

説　明

１　小学校管理費配分事業　　**予算現額　16,837,000 円（15,867,000 円）6.1%増**
決 算 額　16,252,210 円（15,371,462 円）5.7%増

（事業の目的及び概要）
学校の管理運営に必要な経常経費（消耗品、食糧費、印刷製本費、燃料費等）を各学校へ配分する。

（事業の成果）
学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	2,863,257 円
中央小学校	2,449,719 円
大浜小学校	2,277,060 円
棚尾小学校	2,468,265 円
日進小学校	1,781,651 円
鷲塚小学校	2,511,215 円
西端小学校	1,901,043 円

２　小学校施設維持管理事業　　**予算現額　108,272,000 円（111,635,000 円）3.0%減**
決 算 額　105,307,555 円（109,004,569 円）3.4%減

（事業の目的及び概要）
学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

（事業の成果）
施設の修繕や保守点検を行い、児童が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費（蛍光管、修繕用部品・工具等）	1,495,777 円
燃料費（プロパンガス料）	6,136,984 円
光熱水費（電気料、上下水道料）	65,942,327 円
修繕料（各小学校施設修繕等）	7,907,911 円
役務費（簡易専用水道検査）	158,290 円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）	21,237,323 円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、ＮＨＫ受信料等）	1,980,081 円
工事請負費（舗装復旧工事、通学路道路標識撤去工事）	209,000 円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）	239,862 円

３　小学校スクールヘルパー派遣事業　**予算現額　1,665,000円（1,583,000円）5.2%増**
決 算 額　1,652,271円（1,582,502円）4.4%増

（事業の目的及び概要）
　校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。
（事業の成果）
　スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が児童と向き合う時間が確保された。
　委託料（スクールヘルパー派遣）　1,652,271円

４　小学校管理用備品整備事業　**予算現額　7,689,000円（7,146,000円）7.6%増**
決 算 額　7,341,204円（7,128,770円）3.0%増

（事業の目的及び概要）
　小学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。
（事業の成果）
　老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。
　消耗品費（事務椅子、児童用机等）　2,379,643円
　修繕料（プリンタ、ストーブ等修繕）　229,240円
　備品購入費（デジタル身長体重計等）　4,732,321円

５　小学校災害賠償補償給付事業　**予算現額　453,000円（485,000円）6.6%減**
決 算 額　332,165円（334,626円）0.7%減

（事業の目的及び概要）
　全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。
（事業の成果）
　災害賠償補償保険料　３，９１８人　292,165円
　入院補償給付金　４人　40,000円
　受給者数の推移

区　分	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
入院補償給付金受給者	4人	2人	7人	4人	4人

６　小学校施設長寿命化事業　**予算現額　173,467,000円（356,360,000円）51.3%減**
決 算 額　170,734,300円（332,962,300円）48.7%減

（事業の目的及び概要）
　老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。
（事業の成果）
　工事請負費　170,734,300円
　　西端小学校北館トイレ改修工事　63,020,100円
　　大浜小学校南館トイレ改修工事　107,714,200円

7　小学校管理費臨時事業　**予算現額　32,498,000円（17,545,000円）85.2%増**
決 算 額　24,531,109円（17,254,210円）42.2%増

（事業の目的及び概要）
小学校施設の維持管理、補修等学校管理に要する臨時的な経費
（事業の成果）
各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。

修繕料	5,750,204円
施設修繕料（１３０万円以下）	
（棚尾小学校私設量水器取替工事等）	322,254円
校舎・園舎施設修繕（４人ブランコ遊具修繕等）	5,427,950円
工事請負費	15,569,950円
棚尾小学校屋内運動場体育室床改修工事	6,157,800円
日進小学校屋内運動場体育室床改修工事	4,269,100円
西端小学校屋内運動場体育室床改修工事	5,022,600円
ブランコ遊具修繕１件始め２品目	120,450円
備品購入費（丁合機ﾍﾟｰｼﾞｾｯﾀｰ等）	3,210,955円

２目　教育振興費	庶務課 学校教育課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	180,496,000 円 177,303,493 円 190,509,697 円）	決算額の 財源内訳	国庫支出金　2,050,000 円 一般財源　175,253,493 円

説　　明

１　小学校教材費配分事業　　**予算現額　5,084,000 円（5,084,000 円）増減無**
決 算 額　5,023,561 円（4,958,206 円）1.3%増

（事業の目的及び概要）
　授業に必要な教材等に関する経費（消耗品、印刷製本費等）を各学校へ配分する。
（事業の成果）
　学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	919,269 円
中央小学校	783,000 円
大浜小学校	737,474 円
棚尾小学校	776,797 円
日進小学校	501,993 円
鷲塚小学校	787,097 円
西端小学校	517,931 円

２　小学校教育環境整備事業　　**予算現額　8,488,000 円（8,995,000 円）　5.6%減**
決 算 額　7,744,069 円（8,819,338 円）12.2%減

（事業の目的及び概要）
　小学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。
（事業の成果）
　老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（木の実穴あけﾐﾆﾄﾞﾘﾙ等）	3,701,941 円
修繕料（楽器修繕）	815,520 円
使用料及び賃借料（印刷機リース料）	924,000 円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	2,302,608 円

３　小学校図書室充実事業　　**予算現額　5,961,000 円（4,601,000 円）29.6%増**
決 算 額　5,873,766 円（4,546,566 円）29.2%増

（1）図書整備事業　　4,083,131 円
（事業の目的及び概要）
　児童の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。
（事業の成果）
　課題図書及び一般図書の整備を行い、児童の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	221,179 円
委託料（図書表装委託）	323,177 円

備品購入費（図書）　3,538,775円
(2) 図書室ＯＡ化事業　1,790,635円
（事業の目的及び概要）
児童の読書活動を推進するために、学校図書コンピュータシステムを導入し、図書室の環境整備を図る。
（事業の成果）
使用料及び賃借料（図書システムリース料）　469,700円
備品購入費（小学校図書館用ﾊﾟｿｺﾝ一式）　1,320,935円

４　小学校児童就学援助事業　予算現額　26,847,000円（29,952,000円）10.4%減
決 算 額　24,887,595円（26,579,606円）　6.4%減

（事業の目的及び概要）
学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの児童の保護者に対し、必要な援助をする。
（事業の成果）
学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。
(1) 要保護・準要保護児童就学援助費　３８２人　21,472,308円
(2) 特別支援教育就学奨励費　１２６人　3,415,287円
受給者数の推移

区　分	5年度	6年度	7年度
要保護・準要保護児童就学援助費	389人	382人	382人
特別支援教育就学奨励費	92人	111人	126人
計	481人	493人	508人

５　小学校教育用コンピュータ運営事業
予算現額　18,004,000円（31,121,000円）42.1%減
決 算 額　17,841,439円（29,758,410円）40.0%減

（事業の目的及び概要）
全小学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。
（事業の成果）
全小学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。
消耗品費（プリンタトナー等）　3,064,699円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート等）　3,788,400円
使用料及び賃借料（パソコン各校４１台、サーバ各校１台）　10,988,340円

６　小学校校内ＬＡＮ運営事業　**予算現額　43,592,000円（43,858,000円）0.6%減**
決 算 額　43,556,265円（43,151,947円）0.9%増

（事業の目的及び概要）
小学校の各校内におけるＬＡＮ環境の維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

（事業の成果）
インターネット利用料、ＬＡＮ保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境の効率化に寄与した。

需用費（大浜小学校図書室LAN配線修繕等）　104,830円
役務費（インターネット利用料、メールドメイン管理料）　3,015,897円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート等）　2,032,800円
使用料及び賃借料（パソコン賃貸借３１２台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等）　36,269,838円
備品購入費（校務用プリンタ）　2,132,900円

７　小学校ＧＩＧＡスクール構想推進事業

予算現額　72,520,000円（72,846,000円）0.4%減
決 算 額　72,376,798円（72,695,624円）0.4%減

（事業の目的及び概要）
文部科学省が掲げるＧＩＧＡスクール構想を推進するため、ＩＣＴ環境整備を図る。

（事業の成果）
各普通教室、特別教室等に無線ＬＡＮ環境の構築を行い、一人一台のタブレットを導入したことで、ＩＣＴを活用する教育環境ができた。

(1) 小学校ＧＩＧＡスクール構想推進事業　63,681,166円
消耗品費（Apple TV等）　153,197円
役務費（インターネット回線利用料等）　1,779,034円
委託料（無線ＬＡＮ機器等保守委託）　2,818,200円
使用料及び賃借料
（タブレット端末R2d導入　児童用3,987台、教員用270台）
（タブレット端末R7d導入　児童用3,973台、教員用266台）　58,930,735円

(2) 小学校ＩＣＴ支援員配置事業　8,695,632円
委託料（小学校ＩＣＴ支援員配置事業）　8,199,840円
負担金、補助及び交付金（授業目的公衆送信補償金）　495,792円

１目　学校管理費	庶務課 学校教育課	ＳＤＧｓ	
予算現額　117,019,000 円 決算額　112,433,252 円 （前年度決算額　135,413,851 円）		決算額の財源内訳	一般財源　112,433,252 円

説　明

１　中学校管理費配分事業　**予算現額　13,591,000 円（12,671,000 円）7.3%増**
決 算 額　13,269,273 円（12,393,923 円）7.1%増

（事業の目的及び概要）
　学校の管理運営に必要な経常経費（消耗品、食糧費、印刷製本費、燃料費等）を各学校へ配分する。
（事業の成果）
　学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	2,652,530 円
中央中学校	2,129,977 円
南中学校	3,537,958 円
東中学校	3,021,253 円
西端中学校	1,927,555 円

２　中学校施設維持管理事業　**予算現額　66,867,000 円（70,505,000 円）5.2%減**
決 算 額　65,888,144 円（67,283,380 円）2.1%減

（事業の目的及び概要）
　学校施設の保守点検、修繕等を実施し、適切な維持管理を行う。
（事業の成果）
　施設の修繕、保守点検等を行い、生徒が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費（蛍光管、修繕用部品、工具等）	1,409,288 円
光熱水費（電気料、上下水道料）	44,232,178 円
修繕料（南中学校下水道内中継ポンプ等修繕等）	4,969,756 円
役務費（簡易専用水道検査等）	173,570 円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）	13,403,719 円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、ＮＨＫ受信料等）	1,519,563 円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）	180,070 円

３　中学校スクールヘルパー派遣事業　**予算現額　1,206,000 円（1,126,000 円）7.1%増**
決 算 額　1,160,869 円（1,125,072 円）3.2%増

（事業の目的及び概要）
　校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。
（事業の成果）
　スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が生徒と向き合う時間が確保された。

委託料（スクールヘルパー派遣）　1,160,869 円

４　中学校管理用備品整備事業　予算現額　3,517,000 円（7,717,000 円）54.4%減
決 算 額　3,346,624 円（7,414,960 円）54.9%減

（事業の目的及び概要）
中学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。
（事業の成果）
老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。

消耗品費（事務用椅子等）　1,839,217 円
修繕料　66,847 円
備品購入費（生徒用机、オージオメーター等）　1,440,560 円

５　中学校災害賠償補償給付事業　予算現額　312,000 円（374,000 円）16.6%減
決 算 額　231,377 円（263,166 円）12.1%減

（事業の目的及び概要）
全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。
（事業の成果）

災害賠償補償保険料　２，０３０人　151,377 円
入院補償給付金　２人　80,000 円

受給者数の推移

区　分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
入院補償給付金受給者	3 人	2 人	1 人	5 人	2 人

６　中学校施設長寿命化事業　予算現額　19,023,000 円（37,222,000 円）48.9%減
決 算 額　19,022,900 円（22,405,300 円）15.1%減

（事業の目的及び概要）
老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。
（事業の成果）
委託料
東中学校校舎長寿命化改修事業設計業務委託　12,642,900 円
新川・南中学校屋内運動場空調設備設置事業設計業務委託　6,380,000 円

７　中学校管理費臨時事業　予算現額　8,557,000 円（31,503,000 円）72.8%減
決 算 額　6,352,665 円（24,528,050 円）74.1%減

（事業の目的及び概要）
中学校施設の維持管理、補修等学校管理に要する臨時的な経費
（事業の成果）
各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。
修繕料（南中職員室ガスメーター取替等）　4,130,940 円
備品購入費（Ａ３対応手動式強力裁断機等）　2,221,725 円

		１０款	教育費
一般会計	歳出	３項	中学校費

８　中学校管理費臨時事業（繰越明許費）　　**予算現額　3,946,000 円（0 円）皆増**
決 算 額　3,161,400 円（0 円）皆増

（事業の目的及び概要）

中学校施設の維持管理、補修等学校管理に要する臨時的な経費

（事業の成果）

各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。

工事請負費（中央中コンピュータ室空調機更新）　　3,161,400 円

１０款　教育費
一般会計　歳出　３項　中学校費

２目　教育振興費	庶務課 学校教育課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	124,670,000 円 119,083,310 円 124,466,732 円）	決算額の 財源内訳	国庫支出金　1,149,000 円 一般財源　117,934,310 円

説　明

１　中学校教材費配分事業　**予算現額　3,966,000 円（4,016,000 円）1.2%減**
決 算 額　3,907,263 円（3,933,093 円）0.7%減

（事業の目的及び概要）
　授業に必要な教材等に関する経費（消耗品／印刷製本費など）をそれぞれの学校へ配分する。
（事業の成果）
　学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	741,885 円
中央中学校	646,000 円
南中学校	1,238,000 円
東中学校	838,950 円
西端中学校	442,428 円

２　中学校教育環境整備事業　**予算現額　9,073,000 円（8,603,000 円）5.5%増**
決 算 額　8,103,383 円（8,063,372 円）0.5%増

（事業の目的及び概要）
　中学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。
（事業の成果）
　老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（生物顕微鏡等）	3,630,688 円
修繕料（楽器修繕等）	1,456,770 円
使用料及び賃借料（印刷機リース料）	660,000 円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	2,355,925 円

３　中学校図書室充実事業　**予算現額　1,860,000 円（1,852,000 円）0.4%増**
決 算 額　1,829,026 円（1,844,031 円）0.8%減

（事業の目的及び概要）
　生徒の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。
（事業の成果）
　課題図書及び一般図書の整備を行い、生徒の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	261,220 円
委託料（図書表装委託）	128,671 円
備品購入費（図書）	1,439,135 円

４　中学校生徒就学援助事業　**予算現額　27,086,000 円（23,683,000 円）14.4%増**
決 算 額　23,283,578 円（20,233,992 円）15.1%増

（事業の目的及び概要）
学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの生徒の保護者に対し、必要な援助をする。

（事業の成果）
学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費　２０４人　21,697,543 円
(2) 特別支援教育就学奨励費　２８人　1,586,035 円

受給者数の推移

区　分	5 年度	6 年度	7 年度
要保護・準要保護生徒就学援助費	191 人	182 人	204 人
特別支援教育就学奨励費	20 人	21 人	28 人
計	211 人	203 人	232 人

５　中学校教育用コンピュータ運営事業
予算現額　11,717,000 円（20,863,000 円）43.8%減
決 算 額　11,599,731 円（19,990,767 円）42.0%減

（事業の目的及び概要）
全中学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

（事業の成果）
全中学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

消耗品費（プリンタトナー等）　1,189,551 円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート）　2,706,000 円
使用料及び賃借料（パソコン各校４１台、サーバ各校１台）7,704,180 円

６　中学校校内ＬＡＮ運営事業　**予算現額　31,291,000 円（33,460,000 円）6.5%減**
決 算 額　30,868,391 円（30,704,768 円）0.5%増

（事業の目的及び概要）
全中学校のそれぞれの校内におけるＬＡＮ環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

（事業の成果）
インターネット利用料、ＬＡＮ保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

修繕料（ノートパソコン修理）　80,080 円
役務費（インターネット利用料、メールドメイン管理料）　2,154,213 円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート等）　1,452,000 円
使用料及び賃借料（パソコン１９６台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等）　25,658,598 円
備品購入費（校務用プリンタ）　1,523,500 円

７　中学校ＧＩＧＡスクール構想推進事業

予算現額　39,677,000円（39,851,000円）0.4%減
決 算 額　39,491,938円（39,696,709円）0.5%減

（事業の目的及び概要）

文部科学省が掲げるＧＩＧＡスクール構想を推進するため、ＩＣＴ環境整備を図る。

（事業の成果）

各普通教室・特別教室等に、無線ＬＡＮ環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、ＩＣＴを活用する教育環境ができた。

(1) 中学校ＧＩＧＡスクール構想推進事業	35,069,894円
消耗品費（ＡｐｐｌｅＴＶ等）	54,230円
役務費（インターネット回線利用料）	1,270,739円
委託料（無線ＬＡＮ機器等保守委託）	2,013,000円
使用料及び賃借料	31,731,925円
（タブレット端末R2d導入　生徒用2,168台、教員用175台）	
（タブレット端末R7d導入　児童用2,093台、教員用168台）	
(2) 中学校ＩＣＴ支援員配置事業	4,422,044円
委託料（中学校ＩＣＴ支援員配置事業）	4,030,400円
負担金、補助及び交付金（授業目的公衆送信補償金）	391,644円

１目　幼稚園等管理費	保育課	ＳＤＧｓ	
予算現額　312,093,000円 決算額　303,643,959円 （前年度決算額　297,741,223円）		決算額の財源内訳	その他特財　1,632,030円 一般財源　302,011,929円

説　明

１　幼稚園等事務管理事業　**予算現額　288,857,000 円（277,128,000 円）4.2%増**
決 算 額　283,263,182 円（273,043,761 円）3.7%増

（事業の目的及び概要）
幼稚園運営に必要な人件費・役務費等の支出を行い、適正な園運営を行う。
（事業の成果）
(1) 一般職人件費（３６人）　270,730,002 円
(2) 幼稚園事務管理費　12,533,180 円
預かり保育利用人数及び利用率
延利用人数 1,765 人（利用率 39.8%）
3 歳児 416 人（30.9%）4 歳児 596 人（39.5%）5 歳児 753 人（47.8%）

２　幼稚園管理費配分事業　**予算現額　3,900,000 円（4,019,000 円）3.0%減**
決 算 額　3,767,905 円（3,906,332 円）3.5%減

（事業の目的及び概要）
幼稚園の管理運営に必要な経常経費を各幼稚園へ配分することにより、適切な園環境を提供する。
（事業の成果）
教育活動に必要な事業用消耗品の購入や保護者・園児に向けた講演・教室の講師料の支払いなど園運営に必要な支払いを行った。
新川幼稚園　897,167 円
中央幼稚園　718,878 円
大浜幼稚園　759,542 円
棚尾幼稚園　836,480 円
西端幼稚園　555,838 円

３　幼稚園施設維持管理事業　**予算現額　19,219,000 円（18,652,000 円）3.0%増**
決 算 額　16,496,272 円（16,816,830 円）1.9%減

（事業の目的及び概要）
幼稚園の維持管理に必要な施設修繕や物品を購入し、安心安全な園環境を提供する。
（事業の成果）
消耗品費（扇風機始め 61 件）　481,794 円
光熱水費（電気・上下水道料）　7,184,291 円
修繕料（公立幼稚園遊具修繕始め 20 件）　3,012,966 円
役務費（中央幼稚園浄化槽法定検査手数料始め 2 件）　46,680 円
委託料（ごみ収集・夜間警備・消防設備点検ほか）　5,095,696 円

使用料（レンタルモップ及びＮＨＫ放送受信料）　423,588 円
原材料費（ベニア板始め 10 件）　84,157 円
備品購入費（ワイヤレスアンプ始め 2 件）　167,100 円

４　幼稚園管理費臨時事業　**予算現額　117,000 円（5,900,000 円）98.0%減**
決 算 額　116,600 円（3,974,300 円）97.1%減

（事業の目的及び概要）
公立幼稚園の管理運営に必要な施設修繕等を適切に行うことにより、安心安全な保育環境を提供する。
（事業の成果）
修繕料（西端幼稚園ガスメーター取替修繕）　116,600 円

２目　幼稚園振興費	保育課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	17,187,000円 16,446,194円 17,134,785円）	決算額の財源内訳	国庫支出金　6,545,877円 県支出金　3,740,642円 一般財源　6,159,675円

説　明

１　幼稚園教材費配分事業　　**予算現額　3,150,000 円（3,248,000 円）3.0%減**
決 算 額　3,148,934 円（3,246,355 円）3.0%減

（事業の目的及び概要）
幼稚園の教育活動に必要な教材用消耗品を購入する予算を各幼稚園へ配分する。
（事業の成果）
教育活動に必要な教材用消耗品を購入した。

新川幼稚園	776,932 円
中央幼稚園	599,970 円
大浜幼稚園	615,520 円
棚尾幼稚園	725,528 円
西端幼稚園	430,984 円

２　幼稚園教育環境整備事業　　**予算現額　762,000 円（744,000 円）2.4%増**
決 算 額　723,300 円（722,860 円）0.1%増

（事業の目的及び概要）
教材用備品について、故障・耐用年数を経過したものを中心に整備・購入する。
（事業の成果）
教材用備品（バイオクッション始め７件）　723,300 円

３　実費徴収に係る補足給付事業　　**予算現額　116,000 円（273,000 円）57.5%減**
決 算 額　80,100 円（157,400 円）49.1%減

（事業の目的及び概要）
市外の私立幼稚園に通園する児童の副食代（上限 4,900 円／月）について、市民税所得割の額が 77,101 円未満の世帯及び第３子以降の児童の影響分を私立幼稚園に補助する。
（事業の成果）
補助対象児童　延べ１９人（実人数３人）

４　子育てのための施設等利用給付金支給事業（私立幼稚園）
予算現額　13,159,000 円（15,112,000 円）12.9%減
決 算 額　12,493,860 円（13,008,170 円）　4.0%減

（事業の目的及び概要）
市外の私立幼稚園に通園する３歳児から５歳児のうち、市の認定を受けた者１人あたり月額 25,700 円を上限に補助を行う。
（事業の成果）
補助対象児童　延べ４８７人（実人数４６人）

１０款　教育費
一般会計　歳出　５項　社会教育費

１目　社会教育総務費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	 
予算現額 決算額 （前年度決算額	198,538,000 円 192,067,000 円 177,040,880 円）	決算額の財源内訳	その他特財　579,829 円 一般財源　191,487,171 円

説　明

１　社会教育事務管理事業　**予算現額　196,323,000 円（180,154,000 円）9.0%増**
決 算 額　190,055,265 円（175,163,902 円）8.5%増

一般職人件費（２０人）

(1) 社会教育関係登録団体数　３４３団体

(2) 文化振興団体活動費補助

碧南文化協会補助金　1,755,000 円

２　社会教育委員会議運営事業　**予算現額　336,000 円（375,000 円）10.4%減**
決 算 額　261,096 円（182,694 円）42.9%増

（事業の目的及び概要）

社会教育委員会議の運営に係る経費。社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言を行う。委員９名　年間２回開催

（事業の成果）

愛知県社会教育委員連絡協議会の開催する研修会に参加をするなど、社会教育委員の知見を深めることができた。

３　文化祭実施事業　**予算現額　1,298,000 円（1,394,000 円）6.9%減**
決 算 額　1,170,810 円（1,110,494 円）5.4%増

（事業の目的及び概要）

文化意識の向上と地域文化の発展に寄与するため、第 76 回碧南市文化祭を開催した。

(1) 総合美術展（公募展）出品作品内訳

部門	委嘱作家	一般公募	総出品数
日本画	2	15	17
洋　画	7	29	36
彫塑・工芸	8	32	40
書	16	66	82
写　真	4	42	46
計（ ）は令和６年度	37(41)	184(175)	221(216)

(2) 芸能発表会（公募）

出演者　１７団体

(3) 来場者　３日間延べ約２，０００名

(4) 協賛団体作品展

文芸作品展、いけばな展、高校生作品展、俳句会、無線公開、お絵描き体験講座、へきなん市民俳句大会

（事業の成果）
　多くの方に日頃の生涯学習成果を発表する機会と文化芸能に触れる機会を提供することができた。

４　文化振興基金積立事業　　**予算現額　581,000 円（198,000 円）193.4%増**
決 算 額　579,829 円（197,790 円）193.2%増

（事業の目的及び概要）
　文化振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するための文化振興基金に、利子、寄附金等を積み立てる。
（事業の成果）

令和６年度末基金残高	52,424,494 円
令和７年度積立額	579,829 円
令和７年度末基金残高	53,004,323 円



文化祭「芸能発表会」

１０款　教育費
一般会計　歳出　５項　社会教育費

２目　公民館費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	114,959,000 円 103,663,588 円 64,199,775 円）	決算額の 財源内訳	その他特財　18,934,950 円 一般財源　84,728,638 円

説　明

１　公民館事務管理事業　　**予算現額　7,013,000 円（6,593,000 円）6.4%増**
決 算 額　6,266,706 円（6,015,584 円）4.2%増

（事業の成果）
施設利用状況

館　名	利用回数	利用率	館　名	利用回数	利用率
新川公民館	2,390 回	45.29%	日進公民館	1,595 回	49.80%
中部公民館	1,506 回	48.91%	鷲塚公民館	1,801 回	49.57%
大浜公民館	1,850 回	47.17%	西端公民館	257 回	5.64%
棚尾公民館	2,864 回	43.51%	計 （ ）は令和６年度	12,263 回 （12,977 回）	40.53% （41.59%）

２　公民館施設維持管理事業　　**予算現額　41,652,000 円（37,904,000 円）9.9%増**
決 算 額　37,210,881 円（36,592,789 円）1.7%増

（事業の目的及び概要）
公民館の施設維持管理に要する経費
（事業の成果）
(1) 消耗品　48,400 円
(2) 光熱水費　11,619,943 円
(3) 修繕料　2,129,186 円
(4) 委託料　21,002,734 円
（受付業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など）

３　公民館運営審議会運営事業　　**予算現額　749,000 円（749,000 円）増減無**
決 算 額　688,253 円（673,804 円）2.1%増

（事業の目的及び概要）
公民館運営審議会の運営に係る経費。社会教育法第２９条及び碧南市公民館の設置及び管理に関する条例に基づき、公民館における各種事業の企画実施について調査審議する。
各公民館　年１回開催　委員数１１２名
（事業の成果）
各公民館にて開催し、委員より公民館運営に関する意見徴収を行った。

４　生涯学習推進事業　　**予算現額　1,498,000 円（1,584,000 円）　5.4%減**
決 算 額　767,957 円（　897,620 円）14.4%減

（事業の目的及び概要）
市民の文化的意識及び学習意欲の向上に寄与するため、各種教室・講座等を開催する。

（事業の成果）

(1) 文化・教養講座

ア　文化講座

(ｱ)「はじめてのＰＰバンド講座」　講師：伊達茜　氏

令和７年１１月１５日（土）から令和８年１月２０日（土）　９名参加

(ｲ)「みそづくり講座」　講師：角谷真美　氏

令和８年３月１４日（土）　８名参加

イ　生涯学習教養講座（愛知教育大学連携講座）

(ｱ)「愛知県の湧水湿地を知ろう」

講師：愛知教育大学　富田啓介　非常勤講師

令和７年６月１４日（土）　１１名参加

(ｲ)「プラバンでキーホルダーをつくろう」

講師：愛知教育大学　西川愛子　准教授

令和７年１２月７日（日）　２８名参加

ウ　学ぼまい生涯学習

「はじめての絵画講座」講師：杉浦春一氏

令和７年８月１０日（日）から令和７年１０月１２日（日）　全６回　９名参加

(2) 生涯学習講演会

演題：「「私らしさ」のみつけかた」

講師：ジェーン・スー　氏

日時：令和７年９月２０日（土）

参加者数：３１０名

(3) 碧南市出前講座「市政なんでも百科」

市の職員等が講師となり出前講座を行う

（一般向け　７９講座、小・中学生向け　４４講座）

一般向け出前講座　５４件　１，７１７人受講

No.	講　座　名（一般）	件数	No.	講　座　名（一般）	件数
1	防災講座　～備えよう自助・共助～	9	13	アジア競技大会を知ろう！	1
2	認知症サポーター養成講座	7	14	水に囲まれたまち　碧南の魅力再発見！～衣浦港、矢作川、油ヶ淵～	1
3	健口体操で健康寿命を伸ばそう	4	15	わかりやすいへきなんの財政	1
4	手軽にできるニュースポーツ	4	16	住宅の耐震診断・安価な耐震改修工事について	1
5	身体に優しい食生活で高血圧予防！	3	17	野菜を１日３５０ｇ食べよう！	1
6	はじめよう！　+１０分の運動習慣	3	18	発達障害の子どもたちを知ろう	1
7	７５歳になるとなにが変わる？後期高齢者医療保険のはなし	2	19	もし話（もしバナ）ゲーム（トランプ）で縁起でもない話を身近に～人生の最終段階で大切にしたいことは何ですか	1
8	メタボリックシンドロームを予防しよう！	2	20	クスリはリスク	1

9	碧南の歴史	2	21	みんなで防ごう！消費者トラブル	1
10	高齢者福祉について知ろう	2	22	こんなときお役に立ちます！！地域包括支援センター	1
11	読み聞かせは、いいこといっぱい！	2	23	知って防ごう！がんのはなし	1
12	いいよね！自分でできる介護予防	2	24	障碍者差別解消法について	1

小・中学生向け出前講座　１４件　１，３７９人受講

No.	講　座　名（小・中）	件数	No.	講　座　名（小・中）	件数
1	スポーツ入門！ ～楽しく体を動かそう～	2	7	認知症キッズサポーター講座	1
2	外来生物について知ろう	2	8	防犯教室	1
3	防災講座	2	9	碧南の公園を知っちゃおう！	1
4	地域のヒーローになろう！　～消防団講座～	3	10	どの本よもうかな？	1
5	へきなんの農業・水産業	1	11	感染予防は手洗いから？！	1
6	いのちを守る家の「耐震（たいしん）」～なまずが暴（あば）れ出す前に～	1			

５　公民館自主文化事業

予算現額　6,272,000 円（6,228,000 円）0.7%増
決 算 額　5,606,666 円（5,655,600 円）0.9%減

（事業の目的及び概要）

地域住民の芸術・文化の向上と学習意欲の増進及び地区コミュニティの強化を図るため、各種講座及び事業を実施する。

(1) 文化教室

館　名	内　容	講座数	受講者数
新川公民館	本革で作るレザークラフト等	3 講座	33 名
中部公民館	ゼロからはじめるお掃除レッスン等	7 講座	116 名
大浜公民館	糸掛け曼荼羅アート教室等	5 講座	70 名
棚尾公民館	心豊かな暮らしを楽しむ３つのアレンジ等	5 講座	72 名
日進公民館	ナチュラルエクササイズ等	4 講座	52 名
鷲塚公民館	日本茶教室等	4 講座	34 名
西端公民館	自家製ぬか床作り等	3 講座	57 名
計 （ ）は令和６年度		31 講座 (35 講座)	434 名 (459 名)

(2) 自主文化事業

館　名	内　容	事業数
新川公民館	久沓地区夏祭り等	10 事業
中部公民館	地区夏祭り等	5 事業
大浜公民館	わくわく春の体験農園等	9 事業
棚尾公民館	棚尾ふれあい運動会等	10 事業
日進公民館	地区夏祭り等	10 事業
鷲塚公民館	昔のあそびあれこれ等	15 事業

西端公民館	西端地区スポーツ大会等	4 事業
計 ( )は令和６年度		63 事業 (65)

(事業の成果)

地域住民の教養の向上、健康の増進及び住民相互の交流を図れた。

６　公民館費臨時事業　　**予算現額　24,975,000 円（47,256,000 円）47.2%減**
決 算 額　24,000,625 円（14,364,378 円）67.1%増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する臨時的経費

(1) 修繕料

棚尾公民館３階ロビーオペレーター修繕	141,900 円
棚尾公民館３階ホール南側防炎遮光カーテン取替修繕	418,000 円
棚尾公民館４階多目的トイレ自動ドア装置取替修繕	374,000 円
棚尾公民館４階多目的トイレＦＶ部品取替修繕	21,395 円
棚尾公民館１階男子トイレ小便器自動洗浄部品取替修繕	99,660 円
棚尾公民館高圧コンデンサ取替修繕	211,200 円
棚尾公民館オーディオラック鍵取替修繕	10,670 円

(2) 工事請負費

中部公民館ＬＥＤ照明改修工事	8,382,000 円
日進公民館ＬＥＤ照明改修工事	8,052,000 円
日進公民館駐車場整備工事	6,289,800 円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設を維持することができ、利用者の利便性及び快適性が向上した。

７　棚尾公民館費臨時事業（繰越明許費）　　**予算現額　32,800,000 円（0 円）皆増**
決 算 額　29,122,500 円（0 円）皆増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する臨時的経費。

工事請負費

棚尾公民館エレベーター改修工事	29,122,500 円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設を維持することができ、利用者の利便性及び快適性が向上した。

１０款　教育費
一般会計　歳出　５項　社会教育費

３目　文化財保護費	藤井達吉現代美術館	ＳＤＧｓ	 	
予算現額 決算額 （前年度決算額	50,426,000 円 47,491,537 円 45,279,872 円）	決算額の財源内訳	その他特財 一般財源	1,477,832 円 46,013,705 円

説　　明

１　文化財保護事務管理事業　　**予算現額　29,540,000 円（26,960,000 円）　9.6%増**
決 算 額　28,575,990 円（21,824,797 円）30.9%増

一般職人件費（3 人）

２　文化財保護審議会運営事業　　**予算現額　463,000 円（463,000 円）増減無**
決 算 額　211,263 円（211,009 円）0.1%増

（事業の目的及び概要）
条例の規定により設置された機関。教育委員会の諮問に応じて文化財の保護及び活用に関する重要な事項を調査、審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議する。
（事業の成果）
定例会 3 回、委員視察研修 1 回を開催し、文化財展等事業の内容について協議した。

３　市史資料調査事業　　**予算現額　1,919,000 円（2,380,000 円）19.4%減**
決 算 額　1,563,261 円（1,944,534 円）19.6%減

（事業の目的及び概要）
当市の歴史を次世代に伝えるため、市史資料の収集、整理、保存調査及び発信を行う。
（事業の成果）
(1) 市史資料収蔵品展「戦争と碧南 ～子どもたち（未来）へ伝えたいこと～」
ア　期間　令和 7 年 8 月 5 日～8 月 31 日
イ　会場　文化会館
ウ　内容　戦後 80 年を機に、『碧南市戦没者顕彰史』の内容を分析し、市などが所蔵する戦時資料から、市の戦没者の全容を紹介した。
(2) 碧南市史料第 75 集「押え瓦 ―西三河南西部における糸車の重し」発刊　300 部
(3) 碧南市史料別巻 14「隣り合って生きる 油ヶ淵を囲む村々の三百年」発刊　300 部
(4) 古文書入門講座
ア　開催日　令和 7 年 9 月 18 日、10 月 2 日・16 日・30 日
イ　場　所　藤井達吉現代美術館
ウ　内　容　版元蔦屋重三郎の版本の仮名文字や大浜に関する古文書などを解読した。

４　文化財調査事業　　**予算現額　1,022,000 円（1,519,000 円）32.7%減**
決 算 額　472,417 円（　722,305 円）34.6%減

（事業の目的及び概要）
市内の文化財及び資料等を調査・研究し、成果に応じて市民への公開等を行うとともに、文化財保護に関する啓発を行う。
（事業の成果）
(1) 文化財展「碧南が築いた学び舎　～地域が育てた碧南高校 100 年のあゆみ～」

ア　期間　令和８年２月７日～3月５日
イ　会場　文化会館
ウ　内容　令和８年で創立から100周年を迎えた県立碧南高等学校。その誕生から現代に至る歴史を、文書や写真資料で紹介した。

(2) 文化財防火デー行事
ア　開催日　令和８年１月14日
イ　場所　（神有）天満社（神有町）
ウ　内容　出火想定による消火訓練（通報・重要物件搬出）、消火等の訓練

(3) 歴史的建造物調査
ア　実施日　令和７年９月17日・18日
イ　場所　貞照院（霞浦町）
ウ　内容　実測、写真撮影、調書作成等

(4) 市指定文化財の件数（令和８年３月31日現在）

種別			件数
有形文化財	建造物		1
	美術工芸品	絵画	3
		彫刻	10
		工芸品	3
		書跡・典籍・古文書	14
		考古資料	0
		歴史資料	8
無形文化財	芸能		0
	工芸技術		0
民俗文化財	有形民俗文化財		8
	無形民俗文化財		3
記念物	史跡		0
	名勝		0
	天然記念物	動物	0
		植物	2
		地質鉱物	0
合計			52

その他碧南市内文化財件数
重要文化財（国指定）4件　　国登録有形文化財　2件
県指定文化財　6件

５　指定文化財保存事業　　**予算現額　11,299,000円（842,000円）1,241.9%増**
決算額　11,026,524円（800,730円）1,277.1%増

（事業の目的及び概要）
指定文化財の保存のため、その維持管理と啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に補助を行う。

（事業の成果）

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	192,456 円	霞浦神社ケヤキの保存	133,650 円
貞照院経蔵の修理	10,000,000 円	絹本著色釈迦三尊像（重要文化財）の修理	320,418 円
チャラボコ保存活動	200,000 円	鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000 円
大浜中区からくり・囃子・三番叟伝統活動	90,000 円		

６　施設維持管理事業　**予算現額　2,089,000 円（1,614,000 円）29.4%増**
決 算 額　1,864,903 円（1,455,950 円）28.1%増

（事業の目的及び概要）

大浜の歴史と文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の維持管理を行う。

（事業の成果）

大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の清掃や樹木剪定等の維持管理を行い、施設を安全で快適に利用していただくことができた。

７　歴史系企画展開催事業　**予算現額　4,094,000 円（19,171,000 円）78.6%減**
決 算 額　3,777,179 円（18,320,547 円）79.4%減

（事業の目的及び概要）

歴史に関する調査研究の成果を企画展示し、市民に公開することで、貴重な歴史資料等の大切さを伝え、歴史への関心を高めることを目的とする。

（事業の成果）

(1) 企画展名　永井直勝没後 400 年　長田・永井一族
(2) 期　間　令和 7 年 5 月 24 日～7 月 6 日（38 日間）
(3) 会　場　藤井達吉現代美術館
(4) 主　催　市・市教育委員会・藤井達吉現代美術館
(5) 協　力　市文化財保護審議会
(6) 観覧料　一般 500 円　高大生 400 円　中学生以下無料
(7) 内　容　碧南出身の戦国武将・大名である永井直勝（1563-1625）の没後 400 年を記念し、直勝を生んだ三河大浜（現碧南市）の長田家の足跡と、直勝以降江戸幕府を支えた永井家の一族の活躍を紹介した。
(8) 観覧者数　3,450 人（1 日平均 90.7 人、有料 1,037 人 30.0%、無料 2,413 人）

４目　青少年女性費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	 	
予算現額	7,492,000 円	決算額の財源内訳	県支出金	876,000 円
決算額	6,996,508 円		その他特財	14,600 円
（前年度決算額	7,235,652 円）		一般財源	6,105,908 円

説　明

１　子ども会活動推進事業　　**予算現額　1,541,000 円（1,541,000 円）増減無**
決 算 額　1,491,120 円（1,513,080 円）1.5%減

（事業の目的及び概要）

各単位子ども会相互の連絡調整を図るとともに、子ども会会員相互の連帯と友情の輪を広げ、単位子ども会の活動の充実を図る。

(1) 子ども会・会員数　　２０子ども会　３，２４８名

(2) 主な実施事業

ア　育成者養成講習会　　①令和８年３月１４日（土）　文化会館
　　②令和８年３月１５日（日）　文化会館

イ　ドッジボール大会　　令和８年２月２８日（土）　２９チーム　児童数４２０名

ウ　子どものつどい　　令和７年１１月２３日（日）文化会館　約６９０名来場

（事業の成果）

各単位子ども会の指導者の育成及び相互の連帯と情報交換に努めることができた。

２　青少年活動事業　　**予算現額　3,386,000 円（3,386,000 円）増減無**
決 算 額　3,096,305 円（3,289,289 円）5.9%減

（事業の目的及び概要）

青少年が豊かな心と創造性を培い、時代の進展に積極的に対応できるよう、家庭・学校・地域が協力して様々な青少年健全育成事業を実施する。

(1) 青少年育成市民会議事業

市内の様々な団体の代表で組織し、市全体で取り組む啓発活動の実施や関係機関相互の連絡調整を図る。委員２２名　年１回開催

ア　青少年とともにすすむ夏・冬の運動
　　夏：令和７年　７月　１日（火）から令和７年　８月３１日（日）
　　冬：令和７年１２月　１日（月）から令和８年　１月１０日（土）

イ　親子キャッチ５７５の実施

ウ　青少年健全育成推進モデル地区設置事業　大浜地区をモデル地区に指定
　　テーマ「ふれあいと笑顔を育む青少年活動」

(2) 青少年育成推進員活動事業

各地区４名、計２８名の青少年育成推進員を中心に、地域ぐるみの活動を展開した。
推進員連絡会の開催　年５回開催

(3) 二十歳を祝う会実施事業

代表者による実行委員会を組織し、若者たちの企画運営による式典を実施した。なお、民法改正により令和４年４月１日から成人年齢が２０歳から１８歳に引き下げられたが、名称を「二十歳を祝う会」とし、引き続き２０歳を対象とした式典を開催した。

ア　日時・場所
令和８年１月１１日（日）１４：００から（受付１３：００から）　文化会館
イ　内容
祝辞、映像、恩師からのビデオレター、実行委員による和太鼓演奏・書道パフォーマンス
ウ　参加者等
平成１７年４月２日から平成１８年４月１日生
対象者８４４名　出席者６１４名（出席率７２．７％）

(4) プレイメイト活動事業
青年団体であるHEXPO STAFFが、小学生を対象に、レクリエーションや工作、お菓子作りなど、様々な生活体験を提供する教室を開催する。
令和７年５月１０日（土）から令和８年２月２１日（土）
６講座　参加児童延べ約１１０名

(5) 青少年問題協議会運営事業
青少年育成の基本方針の決定機関　　委員１４名　年１回開催

(6) HEXPO STAFF活動事業
若者自らが各種イベントやボランティア活動などに取り組むことで、地域社会に貢献する豊かな心を持った青少年の育成を推進する。令和４年度からは、ＳＮＳを活用して実施内容を広く周知した。（ヘキスポスタッフ　約30名）
ア　水遊びイベント　　令和７年　８月１６日（土）　明石公園
イ　雪遊びイベント　　令和８年　２月　７日（土）　明石公園
ウ　スカイランタンフェス　　令和８年　３月　７日（土）　文化会館

(7) 碧南市スカウト育成連絡協議会補助事業
青少年健全育成を図るため、碧南市スカウト育成連絡協議会に補助金を交付する。

（事業の成果）
青少年育成関係団体や各地区推進員等の活動を支援し、様々な地域ぐるみの活動を展開することで、青少年健全育成の充実が図られた。また、二十歳を祝う会を始め若者たちが自ら企画運営する事業を支援し、次世代を担う人材の育成に寄与した。

３　女性活動事業　　**予算現額　45,000円（45,000円）増減無**
決 算 額　45,000円（45,000円）増減無

（事業の目的及び概要）
女性団体相互の交流と連絡調整を図り活動の輪を広げるとともに、各種事業への参加・協力する母体となっている。
(1) 構成団体　　７団体（委員１４名）　　会議　年２回開催
(2) 主な取組み　ボランティア、エコキャップ回収、【おもいのフライパンＢＡＳＥ】施設見学

（事業の成果）
各団体相互の交流及び情報交換、各種事業への参加等に努め、活動の充実が図られた。

４　親子ふれあい活動事業　　**予算現額　726,000円（726,000円）増減無**
決 算 額　597,650円（606,400円）1.4%減

（事業の目的及び概要）
　親子で参加する事業を実施し、家庭教育やふれあいの重要性を再認識する機会とする。また、子育てに関心を持ち、父親としてのあり方や子育ての知識・情報を自ら習得しようとする「おやじの会」の活動を支援する。
(1) 親子ふれあい活動推進事業
　ア　親子ふれあい講座
　　「市長と巡る市役所見学ツアー」令和７年８月２１日（木）
　　講師：各担当課職員　小学生親子　２５名参加
　　「親子でチャレンジ！クリスマスケーキづくり講座」令和７年１２月２１日（日）
　　講師：角谷和子　氏　小学生親子　１７名参加
　イ　地区親子ふれあい活動
　　公民館を拠点に親子のふれあいを深めるため各種事業を実施した。
　　７地区実施
(2) 地域「おやじの会」活動事業
　ア　市内６地区のおやじの会連絡会　年５回開催
　イ　おやじの会活動事業委託
（事業の成果）
　親子がふれあう体験活動の機会を提供し、家族の絆を強める一助となった。また、市内６地区のおやじの会相互の情報交換を行うとともに、独自の活動を通じて家庭教育への父親参加の重要性のＰＲが図られた。

５　ＰＴＡ活動事業　　**予算現額　100,000 円（100,000 円）増減無**
決 算 額　100,000 円（100,000 円）増減無

（事業の目的及び概要）
　小中学校幼稚園ＰＴＡ連絡協議会の運営に係る経費。役員相互の連絡調整及び意見交換を行い、ＰＴＡ活動の健全な発展と交流を図る。
(1) 会議
　総会１回、役員会４回

６　放課後子ども教室推進事業　　**予算現額　1,694,000 円（1,694,000 円）増減無**
決 算 額　1,666,433 円（1,681,883 円）0.9%減

（事業の目的及び概要）
　放課後に学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全で安心な活動拠点を設け、指導員を配置し、学習や交流の機会を継続的に提供する。
(1) 開設場所　　棚尾小学校
(2) 開設日　　週３日（水、木、金）※長期休暇を除く。
　　授業終了後から１６時３０分まで（冬季は、１６時１０分まで）
(3) 登録児童数　７２名
(4) 指導体制　　コーディネーター１名、指導員９名
(5) 開設日数　　延べ８６日
(6) 参加人数　　延べ２，１８４名（１日平均２５．３名）

（事業の成果）

放課後の児童の安全で安心な居場所を設ける中で、児童間・世代間の交流が図られた。



ＨＥＸＰＯ　ＳＴＡＦＦ活動事業
「スカイランタンフェス」



二十歳を祝う会実施事業
「和太鼓演奏・書道パフォーマンス」

５目　文化会館 中央公民館費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	 
予算現額 決算額 （前年度決算額	84,876,000 円 81,348,657 円 89,024,197 円）	決算額の 財源内訳	その他特財　8,530,180 円 一般財源　72,818,477 円

説　　明

１　文化会館・中央公民館事務管理事業　　**予算現額　337,000 円（261,000 円）29.1%増**
決 算 額　320,840 円（236,170 円）35.9%増

（事業の成果）

施設利用状況

	利用可能回数	利用回数	利用率
文化会館　13 室	10,996 回	4,287 回	38.99%
中央公民館 13 室	10,242 回	3,938 回	38.45%
計 （ ）は令和 6 年度	21,238 回 (20,652 回)	8,225 回 (8,138 回)	38.73% (39.41%)

２　文化会館・中央公民館施設維持管理事業

予算現額　84,539,000 円（84,972,000 円）0.5%減
決 算 額　81,027,817 円（82,262,827 円）1.5%減

（事業の成果）

(1) 消耗品費（照明器具、新聞代、トイレットペーパー等）　942,342 円
(2) 燃料費・光熱水費　29,710,944 円
(3) 修繕料（大会議室空調ドレン系統漏水修繕、防火シャッター修繕等）　1,717,276 円
(4) 役務費（水質検査手数料等）　112,046 円
(5) 委託料　43,957,792 円

業　　務	金額(円)	業　　務	金額(円)
エレベーター保守点検	772,200	舞台管理	13,992,000
自家用電気工作物保安管理	574,200	消防設備器具保守点検	283,800
空調自動制御装置保守点検	550,000	舞台装置(吊りもの)保守点検	2,409,000
樹木剪定	209,000	ホール音響設備保守点検	825,000
吸収式冷温水発生装置保守点検	2,732,840	トイレ殺菌・脱臭・芳香装置保守点検	180,840
夜間警備	855,360	夜間受付管理業務	3,283,988
館内清掃	6,303,000	害虫駆除業務	268,400
会館諸設備運転管理	7,392,000	非常用エンジン発電機保守点検	349,800
受水槽保守点検	99,000	自動扉保守点検	105,600
電気時計設備保守点検	177,100	ホール照明設備保守点検	704,000
ごみ収集	400,620	建設設備定期検査等	1,056,000
ホール空調用中性能フィルター設備取替作業	264,000	その他	170,044

一般会計	歳出	１０款	教育費
		５項	社会教育費

(6) 使用料及び賃借料（床マット借上料、文化会館ＬＥＤ照明賃借料）	4,383,664 円
(7) 工事請負費（楽屋事務室エアコン新設工事）	148,500 円
(8) 備品購入費（集塵機）	55,253 円

６目　南部市民プラザ費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	 
予算現額 決算額 （前年度決算額	42,844,000 円 39,670,921 円 66,907,724 円）	決算額の財源内訳	その他特財　3,356,502 円 一般財源　36,314,419 円

説　　明

１　南部市民プラザ事務管理事業　　**予算現額　18,754,000 円（18,286,000 円）2.6%増**
決 算 額　18,354,164 円（17,483,868 円）5.0%増

一般職人件費（2 人）

南部市民プラザ施設利用状況

施　設　名		利用回数	利用率
文化施設	会議室１・2、和室１・2	961 回	26.00%
体育施設	アリーナ	5,082 回	68.75%
計　※( )内は令和６年度		6,043 回（6,009 回）	54.50%（54.37%）

２　南部市民プラザ運営事業　　**予算現額　22,897,000 円（24,216,000 円）5.4%減**
決 算 額　21,316,757 円（23,330,868 円）8.6%減

（事業の目的及び概要）

南部市民プラザの運営、施設維持及び管理に要する事業である。

(1) 報償費（ソフトミニバレー大会賞品）　27,200 円
(2) 消耗品費（コピー料金、ＡＥＤ、トイレットペーパー等）　199,456 円
(3) 燃料費・光熱水費　8,605,000 円
(4) 修繕料（アリーナ防球ネット固定修繕始め１２件）　593,798 円
(5) 役務費（施設賠償責任保険）　35,140 円
(6) 委託料　9,836,827 円

業　務	金　額(円)	業　務	金　額(円)	業　務	金　額(円)
清掃業務	4,131,600	施設警備	237,600	植栽管理、剪定	495,000
空調機器保守点検	716,243	自動扉保守点検	88,000	ごみ収集	400,620
夜間窓口管理業務	1,641,821	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ保守点検	759,000	害虫駆除	132,000
消防設備器具保守点検	129,800	自家用電気工作物保安管理	232,320	建築設備等定期検査報告業務	146,300
冷温水発生機保守	660,000	ｳｫｰﾀｸｰﾗｰ撤去	36,520	障子張替委託	30,003

(7) 使用料及び賃借料(レンタルマット、ＬＥＤ照明賃借料)　2,019,336 円

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

３　南部市民プラザ費臨時事業　　**予算現額　1,193,000 円（26,551,000 円）95.5%減**
決 算 額　0 円（26,092,988 円）　皆減

（事業の目的及び概要）

快適な利用環境の提供、安全管理等のため臨時的に工事等を行う事業である。

(1) 大規模改修現場監理業務委託料　0 円

（事業の成果）

南部市民プラザ大規模改修事業が一時凍結となったため事業を実施しなかった。

７目　市民図書館費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	
予算現額　108,037,000 円 決算額　103,189,392 円 （前年度決算額　109,451,142 円）		決算額の財源内訳	その他特財　156,107 円 一般財源　103,033,285 円

説　明

１　図書館事務管理事業　**予算現額　59,575,000 円（63,638,000 円）6.4%減**
決 算 額　56,951,879 円（60,655,896 円）6.1%減

一般職人件費（６人）

２　図書館施設維持管理事業　**予算現額　557,000 円（722,000 円）22.9%減**
決 算 額　514,870 円（664,435 円）22.5%減

（事業の目的及び概要）
設備の保守点検や維持管理を図る事業である。
(1) 消耗品費（カラフルコーン、ノーマット取替等）　53,445 円
(2) 修繕料（車検等）　133,435 円
(3) 役務費（Ｗｉ－Ｆｉ　使用料）　140,990 円
(4) 委託料（電動書架フィルター交換、無断持出機点検）　187,000 円

（事業の成果）
法定点検、定期点検を実施することで、事故のない安全な施設維持管理ができた。

３　図書館協議会運営事業　**予算現額　114,000 円（128,000 円）10.9%減**
決 算 額　64,457 円（ 85,630 円）24.7%減

（事業の目的及び概要）
図書館協議会は、図書館法に定められたものであり、図書館の運営・方針を審議する諮問機関である。委員１０名で年２回開催。

（事業の成果）
事業計画及び事業成果について審議し、図書館運営に対する意見交換を行った。

４　図書館用図書整備事業　**予算現額　23,213,000 円（23,121,000 円）0.4%増**
決 算 額　22,883,535 円（22,861,940 円）0.1%増

（事業の目的及び概要）
市民の利用に供するため、資料を幅広く豊富に収集し、魅力ある蔵書構成を整備するために要する経費である。
(1) 消耗品費
新聞雑誌　2,289,526 円
その他消耗品（バーコードラベル等）　427,708 円
(2) 印刷製本費（郷土資料製本１５冊）　55,440 円
(3) 委託料（書誌データ作成委託等）　1,189,874 円
(4) 使用料及び賃借料（電子図書使用料、データベース使用料）　4,631,978 円
(5) 備品購入費（図書・ＡＶ購入）　14,289,009 円

（事業の成果）
６，３８３点（ＡＶ資料含む）の資料、６４８タイトルの電子図書を購入した。

５　図書館利用促進事業

予算現額　183,000 円（182,000 円）0.5%増
決 算 額　167,315 円（181,435 円）7.8%減

（事業の目的及び概要）
幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

（事業の成果）

行 事 名	開 催 月 日	内　　容	参加者数
おはなし会	毎月第2･4土曜日 (20回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	324人
おひざにだっこの おはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1･3木曜日 (46回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	465人
絵本の時間	毎月第2金曜日 (12回)	1歳未満児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	35人
子ども読書の日記念行事&ゴールデンウィーク	4/23～5/11	おしえて！あなたのおすすめ本	200人
図書館講座 我が陣営にあるべし！	5/17	碧南市の片山家に残る文書を読み解く講座を実施	17人
こどもとしょかんまつり	5/31～6/22 5/31～6/22 6/6～6/22 6/14	・読書手帳の配布 ・みんなのおすすめ本を読もう！ ・昔ばなしをさがそう！ ・おはなし会スペシャル	39冊 － 259人 56人
READポスター・ 図書館キャッチコピー コンテスト	7/5～8/31	ヤングアダルト（中高校生）から一般成人を対象に、読書推進の作品を募集	ﾎﾟｽﾀｰ 9点 ｷｬｯﾁｺﾋﾟｰ 136点
図書館を使った 調べ学習講座	7/31～8/2 (全6回)	やってみよう！調べ学習	23人 (延べ31人)
夏休み行事	7/23～8/31 8/7、8/8 8/14～8/31 8/26	・読書手帳配布 ・へきにゃごにあいたい！ ・英字新聞でオリジナルボックスを作ろう！ ・こうつうあんぜんおはなし会	94冊 33人 137人 42人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/25～11/16 10/25～11/16 10/29、11/2 11/7 11/1～11/16 11/8	・読書手帳配布 ・読書クイズにちょうせん！ ・使ってみよう！電子図書館 ・閉架書庫ツアー ・みんなでつくろう♪「へきにゃごかるた」 ・忍者のおはなし会	31冊 197人 7人 10人 72人 41人
図書館講座 「はじめまして！」 手話で自己紹介	12/6	初心者向け手話講座	20人
クリスマスおはなし会	12/13	クリスマスにちなんだおはなし会	46人
図書の貸出無制限	12/16～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	－

テーマで選ぶ「目隠し本」	12/16～12/28	テーマに合わせて司書が選んだ本を中身がわからないようにして貸出	一般90セット 児童57セット
廃棄雑誌･リサイクル本の無料配布	1/31～2/8	保存期間切れの雑誌とリサイクル本の配布	雑1,587冊 本2,988冊
子ども1日司書	3/25(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	8人
読書手帳配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	98冊
図書館訪問	随時(9回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	252人
図書館体験学習	随時(5回)	依頼のあった中学校等の職場体験学習生や大学生等の図書館実習生の受け入れを実施	7人
碧南市出前講座	随時	依頼のあった児童クラブの児童に向けてブックトーク「どの本読もうかな」を実施	―
保護者向け読み聞かせ講座	1/20	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する（西端幼稚園）	46人

６　ボランティア活動推進事業

予算現額　106,000 円（106,000 円）増減無
決 算 額　101,000 円（100,410 円）0.6%増

（事業の目的及び概要）

読書や図書館に関係するボランティアを養成し、ボランティア活動を推進するために必要な経費である。

（事業の成果）

行 事 名	開 催 月 日	内　　容	参加者数
おはなしボランティア養成講座	6/11、10/23、10/30(全3回)	学校や図書館で活動するボランティアや、これからボランティアとして活動してみたい人を対象に、読み聞かせの基礎やコツなどを学ぶ	35人
音声訳ボランティアレベルアップ講座	10/21、11/18、12/16(全3回)	音声訳ボランティアの方を対象に録音図書作製技術の向上を図る講座	8人 (延べ21人)

７　図書館コンピュータシステム運営事業

予算現額　8,834,000 円（8,190,000 円）　7.9%増
決 算 額　8,830,858 円（8,029,175 円）10.0%増

（事業の目的及び概要）

図書館業務をコンピュータ処理により行うための経費である。

(1) 消耗品類（トナー、ロール紙等）　356,458 円
(2) 委託料（図書館システムソフト保守委託）　935,880 円
(3) 使用料及賃借料
　機器類及び機器保守リース料　3,432,000 円
　システムサーバ使用料　4,106,520 円

（事業の成果）

本館・分館・公民館を結ぶ図書館システムネットワークの安全性・正確性を確保し業務を進めることができた。

８　南部分館運営事業

予算現額　3,324,000円（3,588,000円）7.4%減
決 算 額　3,272,805円（3,574,590円）8.4%減

（事業の目的及び概要）

南部地域の図書館サービスを行う拠点として、読書推進及び図書館利用の促進を図る事業である。

（事業の成果）

購入資料数１，３１５点（ＡＶ資料を含む）

行 事 名	開 催 月 日	内　　容	参加者数
おはなし会	毎月第4日曜日(8回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	85人
おひざにだっこのおはなし会	毎月第2火曜日(12回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべうたを楽しむ	94人
絵本の時間	毎月第3金曜日(3回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	20人
子ども読書の日記念行事	4/13	工作教室「ダンスフラワーをつくろう」	4人
こどもとしょかんまつり	5/31～6/22 6/1 6/8～6/22 6/22	・読書手帳配布 ・工作教室「発射台つき飛行機をつくろう」 ・「へきにゃごをみつけて！」 ・へきにゃごおはなし会	7冊 20人 68人 28人
夏休み行事	7/23～8/31 8/3 8/9～8/24 8/24	・読書手帳配布 ・工作教室 「くるくるまわるお寿司やさんをつくろう」 ・「おどろき！いきものクイズ」 ・アリーナでおはなし会	3冊 10人 144人 38人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/25～11/16 10/26 11/1 11/3 10/25、11/16	・読書手帳配布 ・おかしなおかしのおはなし会 ・ＬＥＧＯ®プログラミング講座 （共催：ＫＡＴＣＨ　ｅＳｃｈｏｏｌ） ①小学1年～3年 ②小学4年～6年 ・工作「アリーナで飛ばして遊ぼう」 ・じぶんでかりてみよう	3冊 17人 10人 4人 16人 17人
廃棄雑誌無料配布	11/22、23	保存期限切れの雑誌の配布	614冊
図書の貸出無制限	12/16～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	－
クリスマスおはなし会	12/21	クリスマスにちなんだおはなし会	43人
新春じゃんけん大会	1/4～1/9	資料を借りた子どもとじゃんけんをして、勝った子にしおりをプレゼント	30人
雑誌の付録抽選会	2/22	雑誌の付録の抽選会を行い利用者に配布	55人
大人のための工作教室	3/5	好きな色の画用紙を組み合わせてカードケースをつくる	6人
子ども1日司書	3/25(1回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	1人
図書館訪問	随時(8回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	165人
読書手帳配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	4冊
図書館体験学習	随時(4回)	依頼のあった中学校等の職場体験学習生の受け入れ	8人

碧南市出前講座	7/15	依頼のあった児童クラブの児童に向けてブックトーク「どの本読もうかな」を実施（大浜児童クラブ）	70人
保護者向け 読み聞かせ講座	11/18	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する（棚尾幼稚園）	23人

９　中部分館施設維持管理事業

予算現額　8,229,000 円（6,684,000 円）23.1%増
決 算 額　6,510,342 円（6,353,802 円）　2.5%増

(1) 中部分館施設維持管理事業

（事業の目的及び概要）

中部分館の保守点検や修繕を実施し、施設の維持管理を行う事業費及び臨時事業費である。

ア　消耗品費（トイレットペーパー、スチール台車等）　97,902 円
イ　光熱水費　1,738,971 円
ウ　修繕料（トイレ修繕、サッシ修繕等）　320,045 円
エ　委託費　3,192,220 円

業　務	金　額（円）	業　務	金　額（円）
施設警備	145,200	害虫駆除	103,400
エレベータ保守点検	620,400	消防設備器具保守点検	16,500
自家用電気工作物 保安管理	158,400	自動扉保守点検	105,600
清掃業務	1,524,600	諸工料（電気点検）	18,500
屋根ドレン清掃	82,500	廃油処分委託	16,500
ごみ収集業務	400,620		

オ　使用料及び賃借費（ＬＥＤリース料）　662,640 円

（事業の成果）

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(2) 中部分館臨時事業

（事業の目的及び概要）

中部分館の管理・運営に要する臨時経費である。

ア　ＡＢＣ粉末消火器　86,064 円
イ　低濃度ＰＣＢ含有量検査及びコンデンサ更新工事　412,500 円

（事業の成果）

使用期限切れの消火器の取替を行った。また、コンデンサ内の絶縁油のＰＣＢ含有検査を行い、施設の安全面を確保した。

１０　中部分館運営事業

予算現額　3,324,000 円（3,532,000 円）5.9%減
決 算 額　3,323,598 円（3,531,816 円）5.9%減

（事業の目的及び概要）

図書館サービス網の一拠点として、幼児からお年寄りまでが学び楽しむことができる事業を行い、図書館の利用促進を図る事業である。

（事業の成果）

購入資料数１，３４１点（ＡＶ資料を含む）

行　事　名	開　催　月　日	内　　容	参加者数
おはなし会	毎月第3土曜日 （10回）	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	123人
おひざにだっこの おはなし会 （0歳～未就園児向）	毎月第1･3水曜日 （21回）	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	189人
絵本の時間	毎月第1金曜日 （5回）	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	13人
タケノコの皮の枚数あてクイズ	4/22～5/1	タケノコの皮の枚数を当てるクイズ。最終日には「タケノコ解体ショー」を開催	延べ74人
子ども読書の日記念クイズ＆ゴールデンウィーク行事	4/19～5/6	「中部分館でミッケ！」を開催	90人
こどもとしょかんまつり	5/31～6/22 5/31～6/22 5/31～6/22 6/4	・絵本お楽しみセットの貸出 ・読書手帳配布 ・「へんしんへきにゃご」をつくる ・おひざにだっこのおはなし会スペシャル「たべるのだいすき」を実施	60ｾｯﾄ 16冊 87人 13人
廃棄雑誌無料配布	6/28～7/3	保存期限切れの雑誌の配布	712冊
開館30周年記念事業「としょかんでQ」	7/1～7/31	図書館にちなんだクイズを実施	一般50人 児童155人
夏休み行事	7/23～8/17 7/23～8/31 7/23（2回） 8/27	・おすすめ本セットの貸出 ・「へきにゃごまちがいさがし」にちょうせん！ ・夏休み図書館こどもお絵かき講座「ポスター教室」 ・おはなし会スペシャル「おたんじょうびおめでとう」	86ｾｯﾄ 372人 19人 27人
雑誌の付録 お楽しみ抽選会	9/6～9/21	雑誌の付録を景品とした抽選会を行い、利用者に配布	延べ455人
かぼちゃの 種あてクイズ	10/16～10/23	かぼちゃの種の数を当てるクイズ。最終日には「かぼちゃ解体ショー」を開催	75人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/25～11/16 10/25～11/16 10/25～11/16 11/1 11/15	・読書手帳配布 ・今日の１さつお読みします ・始めの文章で選ぶ本 ・きょうりゅうをつくろう ・おはなし会スペシャル「まほうつかいのおはなし会」	30冊 延べ236人 56冊 16人 63人
大人のための 干支人形作り教室	11/29、12/13 （全2回）	粘土で干支の人形（午）を作成	11人 （延べ22人）
図書の貸出無制限	12/16～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	－
クリスマス おたのしみＷｅｅｋ	12/13～12/25	本を3冊以上借りた子どもにプレゼントを配布	130人
クリスマスおはなし会	12/20	クリスマスにちなんだおはなし会	47人

紙大相撲初場所	1/4～1/12	本を借りた幼児・小学生と、職員が紙相撲で対戦。参加者にはプレゼント	84人
大人のための ミニ工作教室	2/25	一般利用者を対象に、紙で「部屋飾り」を作成	12人
春休み工作教室	3/24～3/29	「作って備える防災工作」として、廃棄する新聞を使ってスリッパを作るコーナーを設置。また、防災に関する本の展示と貸出を行う	36人
子ども一日司書	3/25（1回）	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	2人
読書手帳配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	29冊
図書館訪問	随時（5回）	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	245人
図書館体験学習	随時（5回）	依頼による中学校等の職場体験の受け入れ	8人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	―

１１　市民図書館費臨時事業

予算現額　578,000 円（3,428,000 円）83.1%減
決 算 額　568,733 円（3,412,013 円）83.3%減

（事業の目的及び概要）

市民図書館の管理・運営に要する臨時経費である。

(1) 消耗品費

多目的個別ブース２台（ＰＣ席用）　209,792 円
パネルシアター用ブラックライト、点灯装置　70,741 円

(2) 修繕費

屋上トップライト部防水修繕　288,200 円

（事業の成果）

利用者用パソコン専用席用のブースや、破損したおはなし会用の器具を購入することで利用者の利便性が向上した。また、施設の修繕をすることで利用者の安全を確保した。

（蔵書状況）

(1) 図書資料等　（単位：冊）

区分		６年度末蔵書数	７年度受入数			除籍等	７年度末蔵書数
			購入	寄贈等	計		
本館	一般図書	315,426	4,633	306	4,939	2,039	318,326
	児童図書	87,687	1,487	668	2,155	1,027	88,815
	ヤング資料	11,434	164	20	184	89	11,529
	地域資料	21,067	19	283	302	172	21,197
	視聴覚資料	16,681	91	48	139	155	16,665
	小計	452,295	6,394	1,325	7,719	3,482	456,532
南部分館	一般図書	32,973	927	21	948	1,733	32,188
	児童図書	13,990	357	4	361	412	13,939
	ヤング資料	544	5	0	5	8	541
	視聴覚資料	2,007	0	0	0	1	2,006
	小計	49,514	1,289	25	1,314	2,154	48,674

中部分館	一般図書	42,084	923	23	946	2,485	40,545
	児童図書	16,664	413	5	418	1,323	15,759
	視聴覚資料	2,652	5	0	5	91	2,566
	小計	61,400	1,341	28	1,526	3,899	58,870
公民館		8,556	0	37	37	89	8,504
合計		571,765	9,024	1,415	10,439	9,624	572,580

※集計の都合上、寄贈等には寄贈のほか、弁償や所蔵場所変更による他館からの移動等を含む。
また、除籍等にも他館への移動分を含む。

(2) 電子図書　（単位：タイトル）

６年度末蔵書数	2,937	７年度末蔵書数	3,116

(3) 逐次刊行物　（単位：タイトル）

区分	本館	南部分館	中部分館
雑誌	158	56	66
新聞	11	4	4

(利用状況)

(1) 利用者数　（単位：人）

６年度利用者	７年度利用者					
	本館	南部	中部	公民館	電子図書	合計
135,186	98,884	13,417	19,195	112	2,957	134,565

(2) 貸出冊数　（単位：冊）

区分	６年度貸出数	７年度貸出数					
		本館	南部	中部	公民館	電子	合計
一般図書	222,057	160,450	23,953	33,633	127	－	218,163
児童図書	190,500	127,895	22,395	31,376	69	－	181,735
ヤングー資料	12,329	9,963	203	491	0	－	10,657
地域資料	310	315	4	10	0	－	329
視聴覚資料	35,005	24,918	2,771	4,100	3	－	31,792
雑誌	33,200	21,493	4,167	5,473	0	－	31,133
電子図書	2,968	－	－	－	－	2,958	2,958
合計	496,369	345,034	53,493	75,083	199	2,958	476,767

※電子図書は一般、児童等の区分がないため「電子図書」で計上。

８目　芸術文化ホール費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	
予算現額　156,552,000 円 決算額　155,546,438 円 （前年度決算額　156,916,148 円）		決算額の財源内訳	その他特財　1,195,358 円 一般財源　154,351,080 円

説　明

１　芸術文化ホール事務管理事業　**予算現額　4,000 円（10,000 円）60.0%減**
決 算 額　0 円（　0 円）　増減無

２　芸術文化ホール運営事業　**予算現額　155,388,000 円（155,388,000 円）増減無**
決 算 額　154,387,148 円（155,387,148 円）0.6%減

（事業の目的及び概要）

平成２６年４月１日から導入した指定管理者の管理運営に係る経費。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づきホールの機能性及び特性を活性化し、芸術文化ホールの基本方針に沿った舞台芸術の振興及び普及事業を展開する。また、芸術文化ホール指定管理者審査委員会において、指定管理者の検証に関する事項について調査及び審議する。

(1) 芸術文化ホール指定管理事業　154,300,000 円

ア　芸術文化ホール利用状況

部　屋　名	令和７年度（開館日数 308 日）		令和６年度（開館日数 307 日）	
	利用日数	利用率	利用日数	利用率
エメラルドホール	222 日	72.1%	255 日	88.5%
シアターサウス	249 日	80.8%	251 日	87.2%
スタジオ	278 日	90.3%	276 日	91.1%

イ　エメラルドホール事業（４事業）

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた演奏家によるコンサート	久米小百合による　オリーブオイルと異邦人トーク＆コンサート	6/21(土)	260
	アキラさん's アカデミーin 碧南	11/30(日)	397
	ニューイヤー・オーケストラコンサート	1/ 4(日)	429
	エヴァ・ゲヴォルギヤン　ピアノコンサート&トーク	12/23(火)	402

ウ　シアターサウス事業（４事業）

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた表現作品の上演	CLUB ORIGAMI	8/ 2(土)	180
	和楽器ユニット刃-J.I.N-　夏の陣 in 碧南	7/12(土)	192
	へきなんドラマシアターact1「かわうそ」「返信」 へきなんドラマシアターact2「カチカチ山」「注文の多い料理店」ほか へきなんドラマシアターact3「蜜柑」「百足」「山椒魚」ほか	5/23(金) 9/19(金) 2/27(金)	213 259 274
	スギテツ presents 鉄道音楽祭 in 碧南	3/21(土)	310

エ　若手演奏家を育成する事業（１事業）

催事名	開催日	入場者(人)
新人演奏家コンサート（エメラルドホール）	1/25(日)	295

オ　へきなん落語事業・シアターサウス（１事業）

催事名	開催日	入場者(人)
第70回へきなん落語　桂宮治独演会	9/13(土)	300

カ　市民が参加する公演事業（８事業）

催事名	開催日	入場者(人)
碧南ロックＧＩＧ2025	6/ 8(日) 7/20(日)	300
エメラルドホール音楽祭（エメラルドホール）	1/18(日)	241
シアターサウス芸術祭（シアターサウス）	2/28(土) 3/ 1(日)	850
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 エメラルドブラス2nd コンサート	2/ 8(土)	295
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 Early AutumnConcert 西みほとともに	9/27(土)	128
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 星空おはなし会	10/11(土)	110
グランドピアノ試奏会	6/25(金) 12/ 5(金) 3/13(金)	47
エメラルドフリーステージ	9/11(木)	12

キ　共催事業（７事業）

催事名	開催日	入場者(人)
ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区（エメラルドホール）	6/ 8(日)	220
藤井達吉現代美術館ミュージアムコンサート	10/11(土) 12/ 7(日)	60 59
県下ピアノ独奏コンクール（エメラルドホール）	11/ 2(日)	200
碧南映画の会　映画上映&監督トークショー「カラオケ行こ！」	5/24(土)	240
アカペラフェス in 碧南	2/ 1(日)	300
THE カルテットの昭和歌謡コンサート	2/14(土)	304
吉田兄弟 47都道府県ツアー「極生」愛知公演	3/ 7(土)	416

ク　映画上映会・シアターサウス（４事業）

催事名	開催日	入場者(人)
シアターサウス映画館「九十歳。何がめでたい」	7/ 5(土)	437
シアターサウス映画館「あまろっく」	9/ 6(土)	322
シアターサウス映画館「お終活再春」	1/24(土)	409
シアターサウス映画館「こんにちは、母さん」	3/15(日)	439
キネマ通りなつかシネマ「カサブランカ」	5/10(土)	151
キネマ通りなつかシネマ「雨に唄えば」	11/ 2(日)	210
みんなで楽しむバリアフリー映画会	3/24(火)	60
クリスマス子ども映画会「ねこのガーフィールド」 （スタジオで遊ぼう）	12/13(土)	150

ケ　ワークショップ事業（４事業）

催事名	実施日	受講者(人)
こどもミュージックパレット	8/23(土)	86
ANET あそび塾「ヘンゼルとグレーテル」	8/21(木)	47
はじめてのフルート体験教室	2/15(日)	37
アカペラ体験ワークショップ	7/13(日) 9/28(日)	94

コ　アウトリーチ事業（３事業）

催事名	実施日	受講者(校)
小学校アウトリーチ（音楽）	10/27(月) 10/31(金) 11/20(木) 12/17(水)	5
中学校アウトリーチ（ダンス）	11/14(金) 12/10(水) 12/12(金) 12/17(水)	4
市内施設連携公演 幼・保巡回公演	2/ 9(月) 2/18(水) 2/19(木) 2/24(火) 2/26(木) 3/ 4(水) 3/ 5(木) 3/ 9(月) 3/17(火)	9

サ　講座事業（２事業）

区分	受講者(人)
エメラルドカルチャー教室 1 期 6 講座、2 期 9 講座、3 期 9 講座（ヨガ・己書・革雑貨など）	延べ 410
1day 講座 夏 3 講座、秋 3 講座、春 4 講座（ヨガ・ものづくり・頭皮マッサージなど）	延べ 82

シ　館外ＰＲ活動事業（２事業）

催事名	実施日	入場者(人)
ハロウィンウォーク	10/26(日)	750
モーニングコンサート 0p.4	6/24(金)	400
モーニングコンサート 0p.5	10/ 3(金)	385
モーニングコンサート 0p.6	12/12(金)	396
モーニングコンサート 0p.7	3/27(金)	431

ス　フォーラムコンサート事業〈登録アーティストによるコンサート〉（２事業）

催事名	実施日	入場者(人)
「奥風太鼓」	4/19(土)	123
「Steel Band pansonido」	5/18(日)	117

セ　へきなんアートフェア事業（１事業）

催事名	実施日	入場者(人)
ART POT LUCK	10/19(日)	800

ソ　年度別事業状況

	令和７年度			令和６年度		
	事業数	公演数 講座数	人数	事業数	公演数 講座数	人数
エメラルドホール	13	13	3,342	14	22	4,311
シアターサウス	13	19	5,600	20	20	3,768
館外ＰＲ活動	2	5	2,362	1	1	900
講座	2	34	492	2	30	402
ワークショップ	4	4	264	4	4	855
フォーラムコンサート	2	2	240	6	6	911

(2) 指定管理者審査委員会運営事業　87,148 円

芸術文化ホール指定管理者審査委員会の開催　年２回　委員７名

(事業の成果)

指定管理者制度を導入する中で、専門的かつ高度な舞台芸術事業を開催し、文化芸術の振興及び普及をすることができた。また、審査委員会において、指定管理者の適正な運営について検証することができた。

３　芸術文化ホール費臨時事業　**予算現額　1,160,000 円（4,257,000 円）72.8%減**

決 算 額　1,159,290 円（1,529,000 円）24.2%減

(事業の目的及び概要)

芸術文化村の施設の維持管理等に係る臨時的経費で、修繕・工事、備品購入等を行う。

(1) 消耗品費

ＡＥＤ電極パット　22,770 円

(2) 施設修繕費

レストランガスレンジ取替修繕　1,136,520 円

(事業の成果)

施設修繕により来館者の満足度の向上が図れた。



「エメラルド　モーニングコンサート」

一般会計　　歳出　　１０款　教育費　５項　社会教育費

９目　哲学たいけん村 無我苑費	生涯学習課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	45,383,000 円 43,203,552 円 48,757,018 円）	決算額の 財源内訳	その他特財　7,250,165 円 一般財源　35,953,387 円

説　　明

１　無我苑事務管理事業　　**予算現額　15,955,000 円（16,394,000 円）2.7%減**
決 算 額　15,534,465 円（16,190,245 円）4.1%減

一般職人件費（２人分）

２　無我苑維持管理事業　　**予算現額　19,761,000 円（19,406,000 円）1.8%増**
決 算 額　19,391,189 円（18,903,312 円）2.6%増

（事業の目的及び概要）

哲学たいけん村無我苑施設の保守点検や修繕を実施し、施設や設備等の維持管理を行う。

（事業の成果）

施設設備の清掃、保守点検、修繕等を行い、来苑者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(1) 主な支出

ア　消耗品費（蛍光灯、トイレットペーパー等）	209,422 円
イ　燃料費・光熱水費	3,264,740 円
ウ　修繕料（車両点検、汚水桝取替、空調機ダクト修繕等）	584,210 円
エ　役務費（看板広告代、郵便料等）	668,756 円
オ　委託料（庭園管理、施設管理、清掃、自動扉保守点検など）	14,417,553 円
カ　使用料及び賃借料(レンタルマット等)	246,048 円
キ　公課費（土地改良区賦課金）	460 円

(2) 施設利用状況

年度	研修道場（安吾館）				市民茶室（涛々庵）	
	和室１		和室２			
7	272 日 88.3%	541 回 58.5%	271 日 88.0%	543 回 58.8%	84 日 27.3%	205 回 22.2%
6	264 日 86.0%	493 回 53.5%	272 日 88.6%	500 回 54.3%	85 日 27.7%	208 回 22.6%
5	255 日 82.8%	475 回 51.4%	265 日 86.0%	493 回 53.4%	81 日 26.3%	192 回 20.8%
4	253 日 82.1%	467 回 50.5%	248 日 80.5%	467 回 50.5%	90 日 29.2%	204 回 22.1%
3	224 日 72.7%	395 回 42.7%	233 日 75.6%	418 回 45.2%	31 日 10.1%	68 回 7.4%

※令和７年度開館日数　308 日　開館単位数　924 回（午前・午後・夜間）

３　無我苑運営事業　**予算現額　7,745,000 円（6,538,000 円）18.5%増**
決 算 額　7,134,998 円（6,204,031 円）15.0%増

（事業の目的及び概要）

芸術作品の展示や各種講座等を開催し、無我苑の基本テーマである「心の健康及び精神文化の醸成並びに文化交流の推進」を図る。

（事業の成果）

事　業　名	実施日	定　員	参加人数
(1) 春のコンサート（2 部制）「犬飼裕哉ピアノソロコンサート～風薫る旋律を奏で～」	5/17	各 48 人	95 人
(2) 心と身体のバランスを整える指ヨガ教室（全 2 回）	6/15、6/29	16 人	16 人
(3) 和の歳時記教室「野草茶を学ぶ」	6/27、6/8	各 8 人	16 人
(4) 折り紙教室	7/5	10 人	6 人
(5) なんば提灯作り教室	7/19	10 人	6 人
(6) 納涼落語会	8/2	50 人	44 人
(7) 第 1 回哲学講座「なぜ涙がでるのか」	8/9	20 人	25 人
(8) 和の歳時記教室「稲わらで鍋敷きを作る」	8/29、8/30	各 8 人	10 人
(9) 第 2 回哲学講座「難しい選択はどのようにすればいいのか」	9/6	20 人	25 人
(10)切り絵体験講座	9/20	25 人	25 人
(11)万華鏡作り教室	10/3	10 人	8 人
(12)第 3 回哲学講座「差別はどうすればなくせるのか？」	10/18	25 人	25 人
(13)心と身体を元気にする音読講座	11/1	12 人	12 人
(14)第 4 回哲学講座「出来事を自分事として受け止めるに」	11/29	25 人	25 人
(15)和の歳時記教室「神木を使ってお正月飾り」	12/5、12/6	12 人	24 人
(16)新春コンサート（2 部制）「音楽で紡ぐ世界の旅」	1/31	各 48 人	96 人
(17)碧南の歴史を学ぶ（2 部制）「近世・近代の西端地区」	1/23	40 人	41 人
(18)聞香教室	2/14	20 人	20 人
(19)茶の湯文化講座「茶の湯のリーダー　小堀遠州の手紙」	3/1	28 人	34 人
(20)瞑想回廊展示作家ワークショップ			
杉浦春一展（全 3 回）静物画を描いてみよう	4/20、4/27 5/11	5 人	5 人

森　正樹展 コラージュブックを作ろう！	8/10	10人	8人
森　正樹展 牛乳パックで車を作ろう！	8/17	5人	3人
サクラデファミリア展 アーティストトーク	10/26	―	15人
サクラデファミリア展 パンダチャームを作ろう！	11/2	5人	3人
(21)瞑想回廊展示関連連携事業			
蘭陵亭子梅ライブペイント	12/27	―	51人

(22)展示

ア　杉浦春一　絵画展「リアルの追求」
　令和7年4月4日～令和7年6月8日

イ　第7回碧南高等学校美術部作品展「感性の箱庭展」
　令和7年6月14日～令和7年7月27日

ウ　森正樹　作品展「きみとぼくのむこうに」
　令和7年8月5日～令和7年9月26日

エ　サクラデファミリア（林裕己＋岡庭智子）展「表現と家族」
　令和7年10月15日～令和7年11月30日

オ　市橋安治展「描きたいものを描きたいように描く」
　令和7年12月9日～令和8年1月31日

カ　蘭香津美展「怪奇骨董戯画箱」
　令和8年2月7日～令和8年3月29日

(23)呈茶事業

		７年度	６年度	５年度	４年度	３年度
立礼茶席	営業日数	308	307	308	308	307
	呈茶数	18,054	14,118	10,642	10,592	8,972
	前年対比	27.9%増	32.7%増	0.5%増	18.1%増	27.2%増
涛々庵茶会	呈茶数	676	688	629	653	194
	前年対比	1.7%減	9.4%増	3.7%減	236.6%増	皆増

４　無我苑臨時事業

予算現額　1,922,000円（8,603,000円）77.7%減
決 算 額　1,142,900円（7,459,437円）84.7%減

（事業の目的及び概要）

施設の利用に支障がある箇所の修繕等を行い、適切な維持管理を図る。

（事業の成果）

(1) 高圧機器取替修繕　1,100,000円
(2) 研修道場安吾館ガスメーター取替え　42,900円

１０目　水族館費	海浜水族館	ＳＤＧｓ	
予算現額　233,521,000 円 決算額　222,593,629 円 （前年度決算額　206,873,143 円）		決算額の財源内訳	その他特財　109,893,743 円 一般財源　112,699,886 円

説　明

１　水族館事務管理事業　　**予算現額　80,850,000 円（92,606,000 円）12.7%減**
決 算 額　78,393,127 円（88,913,445 円）11.8%減

(1) 一般職人件費（９人）
(2) 水族館事務管理事業
（事業の目的及び概要）
海浜水族館の事務管理に関する事業である。
（事業の成果）
前年度よりも少ない１９万人弱（歴代９番目）の利用であったが、年間パスポート入館者数は増加し、リピーターの獲得に成功した。

区　分	大　人		小　人		合　計	
	R7	R6	R7	R6	R7	R6
有料入館者数	78,275	80,741	26,891	29,682	105,166	110,423
年間パスポート入館者	11,930	11,593	2,476	2,290	14,406	13,883
無料入館者数	15,361	17,316	51,602	51,303	66,963	68,619
合　計	105,566	109,650	80,969	83,275	186,535	192,925

※大人は、高校生以上。小人は、年中以上。

主な無料入館者数は、次のとおり。以降、括弧書きは前年度の数値である。
年少以下の無料入館　37,673（38,009）人
障害者手帳　10,681（9,711）人
ジュニアパスポート　2,517（2,739）人
６５歳以上の市民無料招待〔９月〕　188（238）人

２　水族館維持管理事業　　**予算現額　74,980,000 円（74,626,000 円）0.5%増**
決 算 額　70,794,219 円（68,548,915 円）3.3%増

（事業の目的及び概要）
海浜水族館の修繕や保守点検を実施し、施設や展示機器等の維持管理を行うものである。
さらに、来館者の満足度の向上のため、ペーパーキャップ及びアニマルクラフト製作体験並びにミュージアムショップ商品の充実を図っている。
（事業の成果）
設備等の修繕や保守点検を定期的に実施し、誰もが安全で快適に利用できるような維持管理を適切に行うことができた。
また、御朱印をオマージュした当館限定の「魚朱印」及び従来よりも大きいサイズのサンショウウオのアニマルクラフトの販売を開始し、来館者から好評をいただいている。

３　水族館協議会運営事業　　**予算現額　111,000 円（111,000 円）　増減無**
決 算 額　95,064 円（74,268 円）28.0%増

（事業の目的及び概要）
碧南海浜水族館協議会は博物館法に定められた博物館協議会として、水族館の運営、展示方針等を審議する諮問機関である。委員数１２名以内で、年２回開催している。
（事業の成果）
事業計画及び成果について審議され、今後の運営及び展示方針等の参考及び指針とした。

４　水族館展示管理事業　**予算現額　6,294,000円（5,864,000円）　7.3%増**
決 算 額　5,834,816円（4,948,948円）17.9%増

（事業の目的及び概要）
海浜水族館の展示に関する資料の収集を行う事業である。
（事業の成果）
(1) 水族館エリア
三河湾・伊勢湾に生息する海水魚をはじめとして、国内に生息する淡水魚や爬虫類、両生類など、合計で３１８種５，５２０点（令和８年３月３１日現在）の生き物を展示することができた。毎日開催している大水槽の給餌解説では、マアジが群れで素早く泳ぐ姿を演出し、来館者に生き物の魅力を伝えている。過去に飼育経験のないマサバの群れ展示に挑戦したほか、正面入口にある展示水槽では、カニ類を中心とした干潟の生き物の展示に内容の刷新を図った。

無脊椎動物（エビ・カニなど）	79（56）種	484（421）点
魚類	220（226）種	4,906（3,404）点
爬虫類（カメなど）	5（6）種	81（95）点
両生類（ドラゴンズベビーなど）	13（11）種	39（35）点
昆虫類	1（1）種	10（1）点
令和８年３月末展示数	計 318（300）種	5,520（3,956）点

※展示生物購入費　531,410円　※生物搬入17回　58種1,802点
※餌料購入費　2,007,434円

(2) ２階展示エリア
１月から改修を行い、「遊んで感じる自然のつながり」をテーマに水の流れや循環を意識した展示を行う「ぐるんちゃ」として、３月１２日にリニューアルオープンした。
(3) ビオトープエリア
ビオトープワークショップでは、「ピーピー笛を作ってみよう！」をはじめとした、新企画を３講座実施して、参加者から好評を得ることができた。
ボランティア活動について、初の試みとしてワークショップの運営に参加してもらい、実際に参加者への対応にも従事した。ボランティアの登録者も申込者が年々増加しており、自然環境に関心をもつ来館者が増えてきている。

５　校外学習実施事業　**予算現額　85,000円（85,000円）増減無**
決 算 額　50,514円（50,352円）0.3%増

（事業の目的及び概要）
海浜水族館を学校教育活動（社会人実習を含む）の中に積極的に取り入れ、効果的な学習活動を推進するものである。

(事業の成果)

市内の小学２・４・６年生の校外学習は計画通り実施することができた。小学４年生の学校訪問指導についても、学校側の要請通りに対応することができた。

(1) 市内学校校外学習の受け入れ

学習内容	対象	学級数（組）		児童数（人）	
		R7	R6	R7	R6
いろいろな魚たち（水族館見学）	小学２年生	21	20	678	632
碧南の土地の広がり・昔の道具体験	小学４年生	20	21	709	656
魚の解剖･バックヤード見学	小学６年生	22	21	689	677
	合計	63	62	2,076	1,965

(2) 市内学校訪問指導

学習内容	対象	学級数（組）		児童数（人）	
		R7	R6	R7	R6
ヤドカリとイソギンチャク	小学４年生	20	21	671	626
油ヶ淵の魚類	小学６年生	1	－	33	－
	合計	21	21	704	626

※令和６年度は、この他に小学５年生２組６６人に対して訪問指導を行っている。

(3) 実習及び体験学習の受け入れ

学習内容	対象	件数（件）		受け入れ人数（人）	
		R7	R6	R7	R6
職場体験	中学生	8	9	8	9
博物館実習（６日間）	大学生	1	1	1	4
水族館実習（６日間）	大学・専門・高校生	3	4	3	4
博物館関連実習	大学生	2	－	26	－
	合計	14	14	38	17

(4) 市外学校及び子供会等に向けた学習プログラム

学習内容	対象	件数（件）		児童生徒数（人）	
		R7	R6	R7	R6
館内学習プログラム	市外小中学生他	64	59	2,635	2,597

６　博物館活動実施事業

予算現額　1,572,000円（1,849,000円）15.0%減
決算額　1,378,704円（1,660,651円）17.0%減

(事業の目的及び概要)

自然観察会、サマースクールなどの教育普及活動や三河地方に生息する魚類の生息調査をはじめとした日本産希少淡水魚やニホンイシガメの保護繁殖などの調査研究を行うものである。

(事業の成果)

幼稚園・保育園児等から一般を対象とした教育普及活動について、バックヤードツアーをはじめとする学習プログラムを、ほぼ計画通りに実施することができた。

(1) 博物館教育普及活動事業

活動内容	対象	回数（回）		人数（人）	
		R7	R6	R7	R6
バックヤードツアー（計２種）	一般	147	118	2,891	2,943
写生大会	中学生以下	4日	4日	166	159
フォトコンテスト	一般	53日	53日	93点	50点
自然観察会（計４種）	一般	4	4	106	146
サマースクール（計４種）	小学生	7	7	258	248

各種工作教室（計3種）	一般	15	26	2,087	2,418
ビオトープイベント（計7種）	一般	7	6	※311	※141
ビオトープボランティア（計12種）	ボランティア	15	8	305	162
合計　34種		252	226	6,217	6,267

※一部の事業は、来館者体験イベントであり、参加人数のカウントができないものがある。

(2) 日本産希少淡水魚保護事業

絶滅危惧種の種保存事業を実施し、ウシモツゴ131（352）個体、カワバタモロコ136（475）個体、イタセンパラ70（50）個体、ミナミメダカ312（210）個体、ヤリタナゴ19（29）個体、ニホンイシガメ 23（4）個体などが繁殖した。ニホンイシガメは、保有数調整のため、繁殖抑制を行った。例年同様、イタセンパラは環境省中部地方環境事務所と、ウシモツゴ及びカワバタモロコは愛知県環境局環境政策部自然環境課と連携して保護活動を進めている。

7　特別展開催事業

予算現額　5,887,000円（5,735,000円）　2.7%増
決 算 額　5,481,845円（4,696,185円）16.7%増

(事業の目的及び概要)

特別展は、夏休みや冬休みを中心に開催し、主に常設展で展示できないテーマについて期間限定で開催する。そのほか、季節や学習体験のできるイベントなどを通して楽しみながら学べる施設づくりに取り組む。

(事業の成果)

２回の特別展を開催したほか、時事に応じた話題性のあるイベント等、以下の行事を開催した。それぞれ季節に応じた展示を企画したことによりマスコミにも多く取り上げられ、来館者からも好評を得ることができた。

実施行事名称	開催期間	開催日数	見学者数
(1) 特別展			
夏「源流をたどる～水はどこからやってくる？～」	7/19～9/28	62日	※53,249人
冬「飼育革命」	11/8～2/15	83日	※43,339人
(2) イベント			
・おもちゃの金魚すくい、水風船を釣ってみよう	5/3,4、8/13～15	5日	1,316人
・手形アート	5/5	1日	91人
・夏休みの工作お助け企画展「プチプラグッズで自然観察！」	7/26～8/31	32日	※31,944人
・ニホンイシガメエサやり体験	4/19～10/13	152日	4,528人
・ドラゴンズベビー来館２０周年（愛・地球博２０周年）	4/12～6/29	68日	※38,244人
・ハロウィン展示	10/4～11/3	27日	※17,134人
・サンタダイバー	12/13,14,20,21	4日	※3,241人
・水族館はベビーラッシュ！	4/26～5/11	14日	※12,401人
・水族館はベビーラッシュ！観察会	5/6	1日	540人
・野菜の日野菜の給餌企画	8/23,24,30,31	4日	※5,316人
・チンアナゴの日	10/18～11/16	25日	※15,002人
・干支の生きもの水槽（午年）	12/13～1/12	24日	※12,758人
・恵方巻（アナゴ水槽）	1/17～2/8	14日	※10,610人
・春の花見	3/7～（4/12）	21日	※17,505人
・水族館の大そうじ「大水槽潜水清掃公開！」	4/19,12/3	2日	※834人
・こたりうむ	11/29～1/25	47日	※21,638人
・岡崎市東公園動物園行事移動水族館	8/24	1日	343人

・岡崎市東公園動物園行事移動動物園	10/12	1 日	401 人
・夜の水族館（てらまちウォーキング連携事業）	10/18	1 日	1,740 人
・碧南高校科学部「魅惑の透明標本」	11/1～30	26 日	※13,434 人
合計　22 事業		延べ 615 日	延べ 305,608 人

※期間中の入館者数

８　水族館費臨時事業　　予算現額　63,742,000 円（45,929,000 円）38.8%増
決 算 額　60,565,340 円（37,980,379 円）59.5%増

（事業の目的及び概要）

海浜水族館の施設維持管理に要する臨時的な経費である。

（事業の主な成果）

施設の安全性かつ利便性が向上し、利用者が快適に利用できる環境整備が進んだ。

２階展示エリアを改修し、主に７歳までの子ども達が、自然や生きものについて遊びながら学べる施設へと刷新した。また保護者も見守りながらくつろげる空間に整備したことで幅広い層から好評を得ている。週末には入場制限を行う日もあり、非常に多くの方に楽しんでいただいている。

需用費（水族館入館券印刷、水族館パンフレット印刷等）　1,371,040 円
役務費（水族館パンフレット修正）　60,500 円
委託料（２階展示エリア改修委託（工事）、置水槽改修工事設計業務委託等）
56,276,000 円
工事請負費（２階展示エリアＬＥＤ照明器具交換工事）
2,857,800 円





２階展示エリア「ぐるんちゃ」オープニングセレモニー

一般会計　　歳出　　１０款　教育費　５項　社会教育費

１１目　美術館費	藤井達吉現代美術館	ＳＤＧｓ	
予算現額	151,080,000 円	決算額の財源内訳	国庫支出金　1,545,000 円
決算額	141,405,686 円		その他特財　14,230,134 円
（前年度決算額	128,346,838 円）		一般財源　125,630,552 円

説　　明

１　美術館事務管理事業　　**予算現額　39,881,000 円（42,080,000 円）5.2%減**
決 算 額　37,964,084 円（39,681,453 円）4.3%減

(1) 一般職人件費（４人）
(2) 美術館事務管理事業

２　美術館協議会運営事業　　**予算現額　269,000 円（196,000 円）　37.2%増**
決 算 額　163,180 円（ 77,000 円）111.9%増

（事業の目的及び概要）
　博物館法に定められた協議会で美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。委員数１０名（収集部会委員は４名）。
（事業の成果）
(1) 第１回収集部会　令和 7 年 10 月 14 日　収集候補作品を協議
(2) 第２回収集部会　令和 8 年 2 月 10 日　収集候補作品を協議
(3) 第１回協議会　　令和 8 年 3 月 18 日　事業計画、事業成果等を協議

３　美術館施設管理事業　　**予算現額　37,523,000 円（42,527,000 円）11.8%減**
決 算 額　34,645,817 円（35,227,258 円）　1.7%減

（事業の目的及び概要）
　美術館施設の保守点検、修繕等を実施し、空調設備等設置機器などの維持管理を行う。
（事業の成果）
　設備等の保守点検、修繕等を実施し、来館者が安全かつ快適に利用できるよう維持管理を行った。

４　企画展開催事業　　**予算現額　55,775,000 円（44,220,000 円）26.1%増**
決 算 額　52,789,845 円（39,884,045 円）32.4%増

（事業の目的及び概要）
　多くの方に関心を持ってもらえるテーマを選定し、幅広い企画展示を行うとともに、講演会、ワークショップ等を開催し、芸術文化の向上を図る。
（事業の成果）
(1) 企画展・常設展・共催展等
　観覧者総数　49,948 人（令和６年度　57,401 人）
　ア　企画展
　　観覧者数　27,935 人（※歴史系企画展 3,450 人含む）（令和６年度　28,901 人）
　　(ｱ) 美空間への散歩　ア・ラ・カ・ル・ト
　　期間　36 日間（令和 7 年 4 月 1 日～5 月 11 日）

観覧者数　1,906 人（1 日平均　52.9 人、有料 538 人 28.2%、無料 1,368 人）

(ｲ) 橋口五葉のデザイン世界　夏目漱石本の装幀から新板画へ
期間　35 日間（令和 7 年 7 月 23 日～8 月 31 日）
観覧者数　5,913 人（1 日平均 168.9 人、有料 2,174 人 36.8%、無料 3,739 人）

(ｳ) 川端龍子展　日本画壇に挑戦し続けた革命児
期間　45 日間（令和 7 年 9 月 13 日～11 月 3 日）
観覧者数　11,295 人（1 日平均 251.0 人、有料 3,559 人 31.5%、無料 7,736 人）

(ｴ) 吉岡弘昭展　哀しみとおかしみを湛えた不思議な魅力
期間　32 日間（令和 7 年 11 月 15 日～12 月 21 日）
観覧者数　5,371 人（1 日平均 167.8 人、有料 1,329 人 24.7%、無料 4,042 人）

イ　常設展
観覧者数　19,818 人（令和６年度　23,892 人）
「コレクション展　1～5 期」
期間　207 日間（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）
観覧者数　19,818 人（1 日平均 104.3 人）

ウ　共催展等
観覧者数　2,195 人（令和６年度　4,608 人）

(ｱ) 第 38 回碧南市野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展
期間　15 日間（令和 7 年 11 月 21 日～12 月 7 日）
観覧者数　365 人（1 日平均　24.3 人）

(ｲ) 第 17 回碧南文化協会選抜美術展
期間　7 日間（令和 8 年 3 月 1 日～3 月 8 日）
観覧者数　762 人（1 日平均 108.9 人）

(ｳ) るるる展
期間　16 日間（令和 8 年 3 月 7 日～3 月 22 日）
観覧者数　185 人（1 日平均 11.5 人）

(ｴ) HEKINAN からそれぞれのスピリッツ展 17th
期間　10 日間（令和 8 年 3 月 12 日～3 月 22 日）
観覧者数　569 人（1 日平均 56.9 人）

(ｵ) 市民ギャラリー貸出
美術作品等を創作している皆さんの発表の場として多目的室Ｂを有料で開放
観覧者数　314 人（1 件延べ 5 日）

(2) 教育普及事業
参加者総数　3,144 人（令和６年度　1,811 人）

ア　「美空間への散歩　ア・ラ・カ・ル・ト」関連

(ｱ) 記念講演会「美空間への散歩―コレクションが語るもの―」（4 月 29 日）
講師　木本文平（当館館長）　※体調不良のため中止

(ｲ) ワークショップ「みんなで鑑賞。対話型鑑賞」（4 月 13 日）
講師　山本宗由氏（鑑賞ファシリテーター）　参加者 7 人

(ｳ) 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中 3 回開催）　参加者計 37 人

(ｴ) ミュージアムコンサート（5 月 3 日）
演奏　KOHTEN 氏（ヴァイオリニスト）　参加者 100 人

(ｵ) 美術館でパネルシアターと館内ミニツアー（5 月 6 日）　参加者 32 人

イ　「橋口五葉のデザイン世界　夏目漱石本の装幀から新板画へ」関連

(ｱ) 記念講演会「漱石と五葉の魅力探訪」（8 月 2 日）
講師　岩切信一郎氏（本展監修者・美術史家）　参加者 64 人

(ｲ) ワークショップ「和とじの自分ノートをつくろう！」（8 月 3 日）
講師　青木眞美氏（西尾市岩瀬文庫学芸員）、西尾市岩瀬文庫ボランティア
参加者 20 人

(ｳ) みんなでアートを楽しむフリートークデー（8 月 9 日）
ワークシート配布人数 90 人

(ｴ) 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中 2 回開催）　参加者計 113 人

ウ　「川端龍子展」関連

(ｱ) 記念講演会 1「日本画家・川端龍子の会場芸術」（9 月 27 日）
講師　木村拓也氏（大田区立龍子記念館副館長）　参加者 50 人

(ｲ) 記念講演会 2「龍子と達吉」（10 月 13 日）
講師　木本文平（当館館長）　参加者 65 人

(ｳ) 対話型アート鑑賞プログラム「アートリップ」（9 月 26 日）
講師　時髙直子氏（ARTIMEET 主宰・一般社団法人アーツアライブ認定アート
コンダクター）　参加者 19 人

(ｴ) ワークショップ「日本画で秋を描こう」（10 月 5 日）
講師　当館教育普及担当　参加者 23 人

(ｵ) ミュージアムコンサート（10 月 11 日）
演奏　和太鼓　染-sen-　参加者 60 人

(ｶ) 館長レクチャー（期間中 3 回開催）　参加者計 130 人

(ｷ) スタンプラリー（水族館コラボ企画）（会期中）　参加者 233 人

(ｸ) 小学校美術館学習（期間中）
参加者　680 人（市内小学校 5 年生及び教員）

エ　「吉岡弘昭展」関連

(ｱ) 記念対談「プリントとペインティングの往還」（11 月 15 日）
講師　吉岡弘昭氏（画家）、栗田秀法氏（跡見学園女子大学教授・本展ゲスト
キュレーター）　参加者 61 人

(ｲ) 記念講演会「吉岡ワールドの創出」（11 月 23 日）
講師　木本文平（当館館長）　参加者 23 人

(ｳ) アーティストトーク（11 月 30 日）
講師　吉岡弘昭氏（画家）　参加者 69 人

(ｴ) ワークショップ「らくがきランド」（12 月 6 日）
講師　吉岡弘昭氏（画家）　参加者 26 人

(ｵ) ミュージアムコンサート「歌とフルートで描く冬の情景」（12 月 7 日）
出演　筧聰子氏、筧孝也氏、金田紗希里氏　参加者 59 人

(ｶ) 当館学芸員によるギャラリートーク（期間中 3 回開催）　参加者計 108 人

(ｷ) 中学校美術館学習（期間中）
参加者　699 人（市内中学校 1 年生及び教員）

５　美術品運営事業

予算現額　16,593,000 円（13,361,000 円）24.2%増
決 算 額　15,075,417 円（12,727,684 円）18.4%増

（事業の目的及び概要）

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集、管理及び保存を行うとともに、美術に関するワークショップを開催。

（事業の成果）

(1) 主な支出

ア　報償費（ワークショップ講師謝礼等）	198,000 円
イ　消耗品費（ワークショップ材料）	159,915 円
ウ　印刷製本費（年報・紀要）	1,172,600 円
エ　委託料（収蔵品写真撮影業務、保存箱作成業務等）	6,152,902 円
オ　使用料及び賃借料（収蔵品管理システム利用料）	396,000 円
カ　備品購入費（計 6,996,000 円）	
(ｱ) 富岡 鉄斎≪寿山福海図≫　日本画	3,300,000 円
(ｲ) 藤井 達吉≪草木文箱火鉢≫　木工	1,650,000 円
(ｳ) 藤井 達吉≪白梅文銅七宝釜≫　金工	396,000 円
(ｴ) 中村 正義≪男≫　日本画	1,650,000 円



藤井 達吉≪草木文箱火鉢≫



藤井達吉≪白梅文銅七宝釜≫

(2) 収蔵資料デジタルアーカイブ推進事業

文化庁の「博物館収蔵資料デジタルアーカイブ推進事業」を活用し、美術館の収蔵品をデジタル化してデータベースに公開した。

公開作品数　2,372 点（美術館収蔵作品数 2,849 点）

(3) ワークショップの開催

ア　期間　令和 7 年 4 月 27 日～令和 8 年 3 月 22 日

イ　参加者等　50 講座　延べ 539 人（令和 6 年度　50 講座　延べ 512 人）

(4) 出前講座
ア　期間　令和7年6月4日～令和8年2月5日
イ　参加者等　延べ849人（市内小学校5校、中学校1校　延べ24クラス）
（令和６年度　延べ529人　市内小学校2校　延べ18クラス）

６　彫刻のあるまちづくり事業　**予算現額　1,039,000円（1,087,000円）4.4%減**
決 算 額　767,343円（　749,398円）2.4%増

(事業の目的及び概要)
彫刻のあるまちづくりの教育普及と野外彫刻１３作品及び記念作品のメンテナンス等を行う。

(事業の成果)
(1) 第３８回野外彫刻絵画コンテスト
ア　募集期間　夏休み期間
イ　応募数　339点（令和６年度　364点）
ウ　作品展示　令和7年11月21日～12月7日

一般会計　　歳出　　１０款　教育費
　　６項　保健体育費

１目　保健体育総務費	学校教育課 スポーツ課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	145,785,000 円 143,535,658 円 115,020,536 円）	決算額の 財源内訳	その他特財　2,526,150 円 一般財源　141,009,508 円

説　　明

１　保健体育事務管理事業　　**予算現額　90,327,000 円（62,320,000 円）44.9%増**
決 算 額　88,725,666 円（60,490,991 円）46.7%増

（1）一般職人件費（１０人）　87,155,136 円
（2）保健体育事務管理事業　1,570,530 円

２　小学校健康管理事業　　**予算現額　27,920,000 円（27,653,000 円）1.0%増**
決 算 額　27,663,798 円（27,398,575 円）1.0%増

学校保健安全法に基づき児童及び小学校教職員の健康診断を実施

３　中学校健康管理事業　　**予算現額　14,773,000 円（14,818,000 円）0.3%減**
決 算 額　14,619,278 円（14,497,987 円）0.8%増

学校保健安全法に基づき生徒及び中学校教職員の健康診断を実施

４　就学時健康管理事業　　**予算現額　1,403,000 円（1,390,000 円）0.9%増**
決 算 額　1,378,695 円（1,281,800 円）7.6%増

学校保健安全法に基づき就学時の健康診断を実施

５　学校環境管理事業　　**予算現額　5,722,000 円（5,777,000 円）1.0%減**
決 算 額　5,637,001 円（5,739,799 円）1.8%減

学校保健安全法に基づき学校環境調査を実施

＊上記事業２、３の健康診断委託料の内訳
児童，生徒及び教職員の健康診断委託

委　託　事　業　名	内　　容	金　　額
児童・生徒心臓疾患 検査委託	心電図　小学校　1,283 人 　　中学校　668 人	2,328,645 円 1,212,420 円
尿検査委託	小学校　3,930 人 中学校　2,055 人	1,642,740 円 858,990 円
教職員健康診断委託	定期健康診断　220 人 胃部間接撮影　89 人 （35 歳以上）	1,908,500 円 509,080 円

６　日本スポーツ振興センター事業　**予算現額　5,640,000円（5,723,000円）1.5%減**
決 算 額　5,511,220円（5,575,625円）1.2%減

（事業の目的及び概要）

学校の管理下における児童生徒の負傷や疾病に対する医療費、障害見舞金、死亡見舞金等を給付する「災害共済給付」の掛金。

（事業の成果）

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、共済掛金の支払いを行った。

一般会計　　歳出　　１０款　教育費　６項　保健体育費

２目　学校体育費	学校教育課 スポーツ課	ＳＤＧｓ	
予算現額 決算額 （前年度決算額	11,956,000 円 11,147,285 円 13,945,691 円）	決算額の財源内訳	一般財源　11,147,285 円

説　　明

１　学校体育事務管理事業　　**予算現額　385,000 円（381,000 円）1.0%増**
決 算 額　376,525 円（379,251 円）0.7%減

２　学校体育行事実施事業　　**予算現額　847,000 円（953,000 円）11.1%減**
決 算 額　685,380 円（891,122 円）23.1%減

（事業の目的及び概要）

小中学校における体育や部活動等で鍛えられた走力、跳力、投力等を競う場として各種大会を開催し、児童及び生徒の１つの目標とする。

碧南高浜支所大会、総合体育大会を開催した。

・令和７年度西三河中学校選手権大会碧南・高浜地区予選会
・令和７年度秋季市民スポーツ大会（中学１・２年の部）
・第７６回碧南市小学校陸上競技大会

３　学校部活動地域移行支援事業　　**予算現額　10,724,000 円（13,234,000 円）19.0%減**
決 算 額　10,085,380 円（12,405,048 円）18.7%減

（事業の目的及び概要）

少子化が進展し、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなってきた中で、よりよいスポーツ環境づくりと文化芸術活動の場を目指して、専門性の高い指導者を配置すること（専門性の提供）と、学校の小規模化で運営・活動できない児童・生徒をなくすこと（選択の拡大）を推進し、持続可能な部活動環境を整備する。

（事業の成果）

・講師人数１３１人　年間２，７８０回
・部活動地域移行検討委員会委員謝礼　３回開催

３目　社会体育費	スポーツ課	ＳＤＧｓ	3 すべての人に健康と福祉を / 4 質の高い教育をみんなに / 17 パートナーシップで目標を達成しよう	
予算現額	155,321,000 円	決算額の財源内訳	県支出金	787,500 円
決算額	149,675,261 円		その他特財	33,331,883 円
（前年度決算額	142,565,060 円）		一般財源	115,555,878 円

説　　明

１　社会体育事務管理事業　　**予算現額　2,448,000 円（2,572,000 円）4.8%減**
決 算 額　2,290,636 円（2,373,581 円）3.5%減

(1) 社会体育事務管理事業　1,340,636 円
(2) スポーツ選手強化委託事業　950,000 円

２　社会体育施設維持管理事業　　**予算現額　73,878,000 円（73,857,000 円）0.0%増**
決 算 額　70,726,290 円（69,882,207 円）1.2%増

（事業の目的及び概要）
社会体育に関する全般的な施設維持管理事業であり安心安全に利用できる施設を目指す。
（事業の成果）
(1) 体育施設維持管理事業　69,468,440 円
ア　社会体育施設利用状況

施　設　名	利用件数（件）		利用人数（人）	
	R7 年度	R6 年度	R7 年度	R6 年度
臨海公園グラウンド	446	499	18,728	23,728
羽久手公園グラウンド	388	390	15,627	16,321
玉津浦グラウンド	562	618	49,564	47,676
２号地グラウンド	108	111	10,759	7,250
港南グラウンド	154	143	9,435	9,989
沢渡公園グラウンド	578	572	10,540	10,428
道場山西公園グラウンド	119	138	1,861	2,107
碧公園グラウンド	108	116	10,630	7,310
水源公園グラウンド	312	345	10,451	11,456
臨海公園テニスコート	4,676	4,759	41,295	43,551
羽久手公園テニスコート	773	708	7,036	5,834
水源公園テニスコート	1,407	1,388	13,826	12,691
港湾スポーツセンターテニスコート	3,499	3,905	26,340	30,762
港湾スポーツセンター弓道場	4,618	4,031	5,729	5,241
日進ゲートボール場	315	306	8,730	5,220
２号地運動広場	110	104	16,560	15,970
油ヶ渕地域運動広場	849	780	27,650	25,330
２号地多目的グラウンド	322	308	42,070	36,512
臨海公園ドーム	2,178	2,167	40,677	36,916
碧南緑地少年サッカー場	121	134	5,616	6,401
碧南緑地ビーチコート	1,889	1,692	43,151	38,354
合　　計	23,318	23,214	416,275	399,047

イ　維持管理

(ｱ) 事業用消耗品　1,318,850 円
(ｲ) 燃料費・光熱水費　4,235,378 円
(ｳ) 修繕料　4,433,016 円
(ｴ) 役務費　3,556,525 円
(ｵ) 委託料　49,211,371 円

委託名	金額(円)
碧南市臨海公園グラウンド・ドーム等施設管理業務委託	14,247,592
碧南緑地少年サッカー場芝生管理委託	8,903,070
臨海公園グラウンド芝生管理委託	7,340,630
港湾スポーツセンター及び碧南緑地スポーツ施設受付等管理業務委託	4,940,967
碧南市体育施設管理委託	3,821,196
碧南市体育施設トイレ清掃業務委託	2,368,176
碧南緑地少年サッカー場整備メンテナンス管理委託事業	1,081,897
その他(清掃、ごみ処理、警備委託等)	6,507,843
合計	49,211,371

(ｶ) 使用料及び賃借料　5,097,840 円
　ＬＥＤ照明賃貸借等
(ｷ) 整備用資材　1,274,460 円
(ｸ) 備品購入費　341,000 円
　自動体外式除細動器（ＡＥＤ）本体

(2) 体育施設整備事業　1,257,850 円
　碧南緑地ビーチコート防砂ネット張替え修繕
　玉津浦グラウンドトイレ撤去工事等

３　スポーツ推進審議会運営事業　**予算現額　168,000 円（168,000 円）増減無**
決 算 額　140,000 円（140,000 円）増減無

(事業の目的及び概要)
　碧南市スポーツ推進審議会に関する条例に基づき、スポーツ振興に関する事項について調査審議し、教育委員会に建議する。
(事業の成果)
　審議会　２回開催

４　スポーツ推進委員会運営事業　**予算現額　2,484,000 円（2,359,000 円）　5.3%増**
決 算 額　2,474,525 円（2,180,955 円）13.5%増

(事業の目的及び概要)
　碧南市スポーツ推進委員に関する規則に基づき、住民のスポーツ振興について実技指導及び組織の育成等を図り、スポーツの振興に寄与する。
(事業の成果)
(1) 委員会　４回開催
(2) 活動状況
　ア　実技指導　　９回　延べ２１０人
　イ　研修会　　８回　延べ２４０人
　ウ　運営委員会　　４回　延べ　４５人

５　社会体育関係団体補助事業　**予算現額　4,113,000円（3,913,000円）5.1%増**
決 算 額　4,113,000円（3,913,000円）5.1%増

（事業の目的及び概要）
　市民スポーツ活動、レクリエーション活動等の普及振興を図り、健康で豊かな市民生活の実現に寄与する。
（事業の成果）
(1) 碧南市レクリエーション協会補助事業　443,000円
　７団体　４５０人
(2) 碧南市スポーツ協会補助事業　1,800,000円
　１８団体　５，６１４人
(3) 碧南市スポーツ少年団補助事業　270,000円
　３０団体　１，２５１人
(4) へきなん総合型スポーツクラブ補助事業　1,600,000円
　会員組数　４９３組　会員数　６００人

６　スポーツ大会実施事業　**予算現額　3,829,000円（3,767,000円）1.6%増**
決 算 額　3,310,023円（3,578,352円）7.5%減

（事業の目的及び概要）
　各種レクリエーション、スポーツ大会を実施し、スポーツの普及を目指す。
（事業の成果）
(1) 各種レクリエーション、スポーツ大会実施事業　240,343円
(2) 市民駅伝大会委託事業　1,285,000円
　一般　６０チーム
　小学生　３８チーム
(3) へきなんマラソン実施事業　538,680円
　ジョギング参加者　１５６人　（令和６年度　１６７人）
　マラソン　一般　１９０人　（令和６年度　１３５人）
　〃　小学生　８４人　（令和６年度　７７人）
　〃　中学生　３３人　（令和６年度　７８人）
(4) 市民スキー大会実施事業　1,186,000円
　教室参加者　１４人　（令和６年度　３人）
　大会参加者　２８人　（令和６年度　１５人）
(5) 西三河大会実施事業　60,000円

７　市民スポーツ大会実施事業　**予算現額　1,727,000円（1,623,000円）6.4%増**
決 算 額　1,586,812円（1,605,821円）1.2%減

（事業の目的及び概要）
　全市民を対象に市民総合スポーツ大会を開催し、広くスポーツ活動の振興と健康の増進を図るため各種競技会を実施する。
（事業の成果）
　実施競技数　１６競技

８　スポーツ教室開設事業　**予算現額　13,587,000 円（13,427,000 円）1.2%増**
決 算 額　13,055,789 円（12,627,526 円）3.4%増

（事業の目的及び概要）
広く市民にスポーツを親しんでもらうため、初心者を対象に教室を開設する。
（事業の成果）

昼間教室	５教室	２６３人	（令和６年度　５教室　２４６人）
夜間教室	６教室	２５１人	（令和６年度　５教室　２１２人）
子供教室	１２教室	４４５人	（令和６年度　１３教室　４９３人）

９　学校体育施設開放事業　**予算現額　6,784,000 円（6,741,000 円）0.6%増**
決 算 額　6,747,189 円（6,546,558 円）3.1%増

（事業の目的及び概要）
地域におけるスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の開放を図る。
（事業の成果）
小学校７校、中学校５校、高等学校２校
開放登録団体　８９団体　登録者　３，７９３人

１０　碧南市新体操発表会等実施事業　**予算現額　480,000 円（440,000 円）9.1%増**
決 算 額　449,935 円（439,212 円）2.4%増

（事業の目的及び概要）
新体操の選手育成を目的とし、新体操発表会を開催し、新体操の更なる発展に寄与する。
（事業の成果）
人前で演技する緊張感を体験し、個人のステップアップを図る機会として、碧南市夏の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する２７人が大会に参加した。
団体による新体操演技を披露し、演技する楽しさ、観る楽しさをアピールする機会として碧南市秋の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する５４人が大会に参加した。

委 託 事 業 名	期　　日	参加者(人)
碧南市夏の新体操発表会	６月２２日（日）	２７
碧南市秋の新体操発表会	１１月２２日（土）	５４

１１　大型ヨット体験乗船事業　**予算現額　48,000 円（53,000 円）9.4%減**
決 算 額　35,102 円（31,984 円）9.7%増

（事業の目的及び概要）
碧南市の特色としての海のスポーツであるヨット競技に親しむ契機とするため、ヨットの体験乗船を実施する。
（事業の成果）
９艇のヨットオーナーの協力により、４１人が体験乗船に参加し、心に残る貴重な体験ができる場として体験乗船ができた。（令和６年度　参加者３８人）

１２　地域スポーツ推進事業　**予算現額　350,000 円（350,000 円）増減無**
決 算 額　312,028 円（317,292 円）1.7%減

（事業の目的及び概要）
　地域ニュースポーツの各事業を行い、地域スポーツの推進を図る。
（事業の成果）
　市民のニーズに合わせ、ニュースポーツである「モルック」に着目し、第１回へきなんマンモスモルックフェスを臨海公園ドームにて開催した。大会を通して、老若男女問わず、世代を超えて交流をすることができた。

１３　スポーツ指導者養成事業　**予算現額　234,000 円（261,000 円）10.3%減**
決 算 額　178,119 円（180,276 円）　1.2%減

（事業の目的及び概要）
　各種目別のスポーツ指導者を養成することを目的とする。
（事業の成果）
　スポーツ指導者の資格取得に関する経費の一部補助として、スポーツ少年団に補助金を交付した。また、スタートコーチ（ジュニア、ユース）の講習会を開催し、３０名の指導者が受講した。スポーツ少年団をはじめ、地域の場で活躍できる人材を育成することができた。

１４　全国女子軟式野球選抜交流大会実施事業　**予算現額　710,000 円（610,000 円）16.4%増**
決 算 額　696,347 円（597,100 円）16.6%増

（事業の目的及び概要）
　全国から選抜された女子軟式野球の強豪８チームによる質の高い試合を行うことにより、地元チームのレベル向上と、「みる元気ッス！」運動の実施を図る。
（事業の成果）
　今回で第２０回という節目を迎えた大会を開催することで、競技力向上の機会を提供するとともに、女子軟式野球の楽しさや魅力を広く周知し、その認知度向上及び競技の発展に寄与した。


第２０回開会式の様子


地元チームである愛知アドバンス

１５　スポーツ推進計画推進事業　**予算現額　279,000 円（1,132,000 円）75.4%減**
決 算 額　198,030 円（　709,414 円）72.1%減

（事業の目的及び概要）
スポーツを通じた「健康都市へきなん」を目指し、「する」「みる」「ささえる」「つながる」の４つの元気ッス！運動に位置付けた取り組みを実施することにより、スポーツ実施率（週１回以上スポーツを実施している市民の割合）６０％を目指す。
（事業の成果）
やろまいペタボード碧南大会　参加者５４人

１６　万博メモリアル駅伝出場委託事業　**予算現額　500,000 円（500,000 円）増減無**
決 算 額　500,000 円（499,869 円）0.0%増

（事業の目的及び概要）
「愛知万博」を記念し、県内市町村の交流やスポーツの振興などを目的として２００６年から開催されている「愛知駅伝」に参加する。
（事業の成果）
小中学校や碧南市陸上競技協会の協力のもと、計１８名の選手を選抜した。結果は県内全３８市中２５位であった。

１７　スラックライン全国大会実施補助事業　**予算現額　200,000 円（200,000 円）増減無**
決 算 額　200,000 円（200,000 円）増減無

（事業の目的及び概要）
全国大会を行うことで、スラックラインのレベル向上を図るとともに、選手間の交流を図る。
（事業の成果）
競技者は３０人（へきなん総合型スポーツクラブのスラックライン教室参加者は、うち１０人）、観客８０人、スタッフ１０人が集まり、日頃から磨いた技術を競い合った。今回は記念すべき第１０回大会であったことから、恒例の「クラス別大会」に加え、即席チームによる紅白戦を実施し、競技者、観客ともに大いに盛り上がった。また、県外からの参加者も多く、高度な技を観ることができ、見応えのある大会となった。

１８　碧南緑地ビーチスポーツ推進事業　**予算現額　7,093,000 円（7,043,000 円）0.7%増**
決 算 額　7,055,036 円（6,993,424 円）0.9%増

（事業の目的及び概要）
碧南緑地ビーチコートの普及及び新たなスポーツの競技者増加によるスポーツ実施率の向上を目的としてビーチ競技の全国大会を実施する。
（事業の成果）
ビーチバレーボール、ビーチサッカーの２種目でそれぞれ全国大会を実施した。ビーチバレーボール大会については、アジア競技大会の開催１年前を見据え、アジア４カ国から選手を迎えた「ＪＢＶシリーズ碧南大会」を開催した。また、ビーチサッカー大会では、地元小学生を対象としたビーチサッカー教室を実施し、子ども世代のビーチ競技への関心を高め、定着化を図った。

ＪＢＶシリーズ２０２５碧南大会実施委託委託料	300,000 円
ＨＥＫＩＮＡＮカップ（ビーチサッカー全国大会）実施委託料	2,838,612 円
ＨＥＫＩＮＡＮマンモスカップＪＶＡ全日本ビーチバレーボール Ｕ１５選手権大会実施委託料	3,214,000 円
ワンタッチテント購入費	230,000 円
ビーチハンドボールゴールネット購入費	123,200 円
ビーチバレーコートライン購入費	184,000 円
その他（消耗品等）	165,224 円



ＨＥＫＩＮＡＮマンモスカップ
ＪＶＡ全日本ビーチバレーボール
Ｕ１５選手権大会



ＨＥＫＩＮＡＮカップ
（ビーチサッカー全国大会）

１９　ＪＦＡこころのプロジェクト「夢の教室」実施事業

予算現額　281,000 円（0 円）皆増
決 算 額　117,050 円（0 円）皆増

（事業の目的及び概要）
　日本サッカー協会が推進するＪＦＡこころのプロジェクト「夢の教室」を碧南市が事業委託し、トヨタ自動車ビーチバレーボール部に所属する選手を「夢先生」として市内小学校に派遣する。
（事業の成果）
　令和７年度は、新川小学校の５年生を対象に実施した。夢先生との活動や体験を通して、夢をもつこと、その夢に向かって努力することの大切さを考えることができた。

２０　中学校部活動支援事業

予算現額　3,261,000 円（3,241,000 円）0.6%増
決 算 額　2,656,816 円（2,492,612 円）6.6%増

（事業の目的及び概要）
　市内中学校に部活動として設置されている運動種目について、活動機会の増加を望む生徒が任意に参加できる活動の場を設けることで、中学生期におけるスポーツ活動の充実を図る。
（事業の成果）
　バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、サッカー、卓球、軟式野球、剣道、陸上の８種目で実施した。部活動が縮小傾向にある中、市内の中学１、２年生２３４人が登録し、学校時間外に運動機会を確保することができた。

種目	曜日	会場	登録生徒数	指導員数
バスケットボール	木	新川中	44 人	14 人
ソフトテニス	木	中央中	26 人	13 人
バレーボール	月	南中	57 人	16 人
サッカー	水	東中	34 人	20 人
卓球	月	新川中	15 人	5 人
軟式野球	木	新川中	29 人	16 人
剣道	月	南中	16 人	5 人
陸上	火	豊田織機	13 人	5 人

２１　スケートボード大会実施補助事業　**予算現額　200,000 円（200,000 円）増減無**
決 算 額　200,000 円（200,000 円）増減無

（事業の目的及び概要）
　碧南市の施設を活用したスポーツイベントを開催することで、地域を活気づけ、碧南市スポーツ推進計画の基本方針「する」「みる」「ささえる」「つながる」を体現し、「健康都市へきなん」への推進を図る。
（事業の成果）
　競技者３８人（へきなん総合型スポーツクラブのスケートボード教室参加者は、うち６人）、観客１００人、スタッフ１２人が集まった。経験者によるオープンクラスでは、県内外の５歳から４６歳までの幅広い年齢層の選手が参加し、スピード感あるトリックや個性豊かな滑りで観客を魅了し、会場を大いに盛り上げた。

２２　スポーツ振興基金積立事業　**予算現額　26,388,000 円（25,380,000 円）4.0%増**
決 算 額　26,387,199 円（25,378,877 円）4.0%増

（事業の目的及び概要）
　スポーツ振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するため、碧南市スポーツ振興基金に積立てを行うものである。
（事業の成果）
　令和６年度末基金残高　125,421,759 円
　令和７年度積立額　25,000,000 円
　令和７年度利子積立　1,387,199 円
　令和７年度末基金残高　151,808,958 円

２３　少年スポーツ海外交流補助事業　**予算現額　1,500,000 円（0 円）皆増**
決 算 額　1,500,000 円（0 円）皆増

（事業目的及び概要）
　スポーツ振興及び国際的相互理解を深めることを目的とし、少年のスポーツ海外派遣を実施する。
（事業の成果）
　碧南市サッカー協会より、１８名（選手１５名、スタッフ３名）が、韓国のサッカーチームとの交流事業を実施した。

２４　アジア競技大会推進事業

予算現額　4,779,000円（新規）
決 算 額　4,745,335円

（事業の目的及び概要）

第２０回アジア競技大会、第５回アジアパラ競技大会の開催に際し、市における大会の盛り上げ及びＰＲを行い、気運の醸成を図る。

（事業の成果）

アジア競技大会のＰＲ活動のほか、市の観光、文化等の発信に関するプログラムや国際交流、おもてなし等を目的とした企画運営を行った。

(1) ＪＢＶシリーズ（オープン）２０２５碧南大会　丸八証券カップ

碧南緑地ビーチコートで国内ツアー大会「ＪＢＶシリーズオープンＩカテゴリー」が開催され、国内上位選手とアジア各国（マレーシア、フィリピン、インドネシア、カザフスタン）からの選手が参加し、３日間で約２，０００人が来場した。

本大会は「２０２６愛知・名古屋アジア競技大会テストイベント」として位置づけ、海外選手による寺院での祈祷等の日本文化交流を実施した。また、地元飲食店１３店舗によるキッチンカー出店やキッズダンスパフォーマンスで賑わいを創出した。

大会の表彰式では、市特産の花「クルクマ」をビクトリーフラワーとして入賞者へ贈呈し、市独自の文化ＰＲに努めた。

(2) アジア・フレンドシップ推進事業

浅尾美和トークショー「ＬＯＶＥ＆ＳＰＩＫＥ　２０２６」を文化会館で開催し、市民を中心に５００人が参加した。ビーチバレーボールの魅力発信やアジア競技大会への期待を高め、多彩な企画で盛況を得た。

(3) 各種イベントにおけるＰＲブース設置及び啓発

碧南市内外の各種イベントでアジア競技大会のＰＲブースを設置し、ビーチバレーボール競技の啓発に努めた。また、近隣市の競技会場市と合同でイベントを開催するなど合計２５回の啓発活動を行った。



海外選手との文化交流
（妙福寺での勝運祈願）



浅尾美和トークショー
「ＬＯＶＥ＆ＳＰＩＫＥ　２０２６」

一般会計　　歳出　　１０款　教育費　６項　保健体育費

４目　勤労者体育センター費	スポーツ課	ＳＤＧｓ	  
予算現額　3,020,000 円 決算額　2,301,362 円 （前年度決算額　5,587,247 円）		決算額の財源内訳	その他特財　2,089,146 円 一般財源　212,216 円

説　　明

１　勤労者体育センター維持管理事業　　**予算現額　3,020,000 円（3,584,000 円）15.7%減**
決 算 額　2,301,362 円（2,857,487 円）19.5%減

（事業の目的及び概要）

勤労者体育センターにおける施設維持管理に要する経費である。

（事業の成果）

（1）碧南勤労者体育センター利用状況

利用件数(件)		利用人数(人)	
令和７年度	令和６年度	令和７年度	令和６年度
1,969	1,820	24,852	22,258

（2）維持管理

ア	事業用消耗品	27,798 円
イ	光熱水費	745,888 円
ウ	修繕料	88,770 円
エ	役務費	29,630 円
オ	委託料 清掃業務委託等	711,260 円
カ	使用料及び賃借料 ＬＥＤ照明賃貸借等	698,016 円

５目　臨海体育館費	スポーツ課	ＳＤＧｓ	  
予算現額 決算額 （前年度決算額	184,833,000 円 147,963,263 円 61,177,261 円）	決算額の財源内訳	その他特財　71,832,042 円 一般財源　76,131,221 円

説　明

１　臨海体育館事務管理事業　　**予算現額　416,000 円（317,000 円）31.2%増**
決 算 額　413,936 円（312,130 円）32.6%増

２　臨海体育館維持管理事業　　**予算現額　64,044,000 円（60,997,000 円）5.0%増**
決 算 額　57,946,987 円（59,377,681 円）2.4%減

（事業の目的及び概要）

臨海体育館における施設維持管理に要する経費である。

（事業の成果）

（1）施設維持管理事業　57,440,694 円

ア　臨海体育館利用状況

(ｱ)団体利用

施設名	利用件数（件）								実利用件数合計（件）		利用人数(人)	
	午前		午後Ⅰ		午後Ⅱ		夜間					
年度	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
アリーナ	235	231	255	264	250	275	439	377	764	665	46,596	52,883
第１体育室	274	284	287	287	167	167	375	391	919	949	35,145	33,699
第２体育室	166	112	150	138	138	140	191	172	428	326	13,235	10,409
会議室	60	93	45	83	46	78	34	106	175	189	4,803	2,827
和　室	55	67	45	56	46	46	34	37	72	83	4,780	1,165
合　計	790	787	782	828	647	706	1,073	1,083	2,358	2,212	104,559	100,983

(ｲ)個人利用

施設名	利用人数（人）								合計（人）	
	午前		午後Ⅰ		午後Ⅱ		夜間			
年度	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
アリーナ	43	25	187	274	413	255	509	533	1,152	1,087
第１体育室	33	26	48	52	184	147	196	145	461	370
トレーニング室	6,295	6,560	－	－	5,351	4,987	8,372	7,822	20,018	19,369
合　計	6,371	6,611	235	326	5,948	5,389	9,077	8,500	21,631	20,826

イ　維持管理

(ｱ) 事業用消耗品　225,302 円
(ｲ) 燃料費・光熱水費　16,394,308 円
(ｳ) 修繕料　320,375 円
(ｴ) 役務費　22,000 円
(ｵ) 委託料　35,937,205 円

委　託　名	金　額(円)
臨海体育館施設管理業務委託	18,430,500
清掃業務委託	10,746,120
夜間受付管理業務委託	3,424,615

その他(トレーニング器具点検、ごみ処理、警備委託等)		3,335,970
合　計		35,937,205

(ｶ) 使用料及び賃借料　4,200,504 円
　ＬＥＤ照明賃貸借等
(ｷ) 備品購入費　341,000 円
　自動体外式除細動器（ＡＥＤ）本体
(2) 器具維持管理事業　506,293 円
　臨海体育館アリーナ音響卓、ミキサー修繕等

３　臨海体育館費臨時事業　予算現額　20,900,000 円（101,014,000 円）　79.3%減
決 算 額　20,060,340 円（　1,487,450 円）1248.6%増

(事業の目的及び概要)
　臨海体育館における施設維持管理に要する臨時的経費である。
(事業の成果)
(1) 施設修繕等　10,114,940 円
　ア　臨海体育館電話設備交換修繕　1,069,640 円
　イ　臨海体育館排水管修繕工事　9,045,300 円
(2) 備品購入費　9,945,400 円
　(ｱ) バスケットゴール一式　9,680,000 円
　(ｲ) 卓球台１台　265,400 円

４　臨海体育館費臨時事業（繰越明許費）　予算現額　99,473,000 円（0 円）皆増
決 算 額　69,542,000 円（0 円）皆増

(事業の目的及び概要)
　臨海体育館における施設維持管理に要する臨時的経費である。
(事業の成果)
(1) 臨海体育館屋根防水改修工事　69,542,000 円
　臨海体育館のアリーナにおいて、複数箇所にわたり雨漏りが頻発しており、利用者の安全確保に支障をきたすとともに大会の進行等にも多大な影響を及ぼすため、屋根の防水改修工事を実施した。

１０款　教育費
一般会計　歳出　６項　保健体育費

６目　学校給食費	庶務課	ＳＤＧｓ	

予算現額	1,153,623,000 円	決算額の財源内訳	国庫支出金　110,758,000 円
決算額	1,080,591,760 円		その他特財　352,238,140 円
（前年度決算額	1,018,664,018 円）		一般財源　617,595,620 円

説　明

１　学校給食事務管理事業　**予算現額　22,044,000 円（28,615,000 円）23.0%減**
決 算 額　19,658,705 円（27,608,852 円）28.8%減

(1) 一般職人件費　11,951,511 円
(2) 学校給食事務管理事業　782,836 円
(3) 学校給食費徴収事務業務委託事業　6,924,358 円
主な事業
委託料（口座振替システム業務委託）　3,811,192 円

２　学校給食センター維持管理事業　**予算現額　101,051,000 円（107,714,000 円）6.2%減**
決 算 額　96,620,835 円（103,116,423 円）6.3%減

（事業の目的及び概要）
同一建物内で稼動している第１学校給食センター（平成１９年９月建替）及び第２学校給食センター（平成２０年９月増築）の建物及び附帯設備、厨房機器・器具等の維持管理を行うための経費である。
（事業の成果）
設備・機器の保守点検を実施し、適正な維持管理を図ることができた。
(1) 施設維持管理事業　96,078,489 円
ア　主な事業
燃料費（ＬＰガス）　29,350,875 円
光熱水費（電気料）　21,095,717 円
（上下水道料）　15,916,771 円
委託料　22,993,350 円

事　業　名	内　容	金　額
大型調理機器等保守点検委託（第１・２）	年２回点検	1,719,300 円
施設設備管理・操作業務委託（常時２名）	機器運転・整備	10,058,400 円
ごみ収集委託（前期分）	可燃月５回ほか	791,120 円
ごみ収集委託（後期分）	可燃月５回ほか	1,254,000 円
ﾎﾞｲﾗｰ保守点検委託	年１回点検	922,680 円
ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ保守点検委託（第１）	年１回点検	478,390 円
ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ保守点検委託（第２）	年１回点検	390,390 円
冷蔵庫・冷凍庫等保守点検委託（第１・２）	年２回点検	1,375,770 円
その他１８件		6,003,300 円

(2) 器具維持管理事業　542,346 円

３　学校給食センター整備事業　**予算現額　900,000 円（900,000 円）増減無**
決 算 額　859,815 円（889,317 円）3.3%減

（事業の目的及び概要）
第１、第２学校給食センターで使用する調理器具・食器具等の整備を行うための経費である。
（事業の成果）
調理器具・食器具等の整備を行い、衛生的及び効率的な給食業務が実施できた。
器具整備事業　859,815円

４　学校給食センター運営審議会運営事業　**予算現額　51,000円（51,000円）　増減無**
決 算 額　22,069円（29,109円）24.2%減

（事業の目的及び概要）
学校給食センター運営審議会は、学校給食センターの運営に関する重要な事項について調査及び審議をするため、碧南市学校給食センターの設置に関する条例第４条に基づき設置されている。この審議会の開催および運営に要する経費である。
（事業の成果）
学校給食センター運営審議会を年１回開催し、適正な学校給食センター運営を図ることができた。
運営審議会委員１３人、運営審議会年１回（令和７年７月２９日）開催

５　学校給食調理事業　**予算現額　437,392,000円（391,373,000円）11.8%増**
決 算 額　420,121,530円（390,774,265円）　7.5%増

（事業の目的及び概要）
適正な学校給食調理業務を実施するための衛生管理及び食材購入等に要する経費である。
（事業の成果）
安心・安全な学校給食を提供するとともに、給食残さの飼料化等を実施することで、環境にもやさしい給食とすることができた。
(1) 調理・洗浄器具等整備事業　138,545円
(2) 給食業務職員管理事業　506,759円
(3) 賄材料調達事業　401,843,501円
ア　学校給食の実施状況及び学校給食費（雑入）調定額

区　分	学校(園)名	給食回数(回)	延べ給食数(食)	給食費(円)
幼稚園	新川幼稚園	181	18,003	3,419,070
	中央幼稚園	181	14,745	2,599,140
	大浜幼稚園	181	15,605	2,496,520
	棚尾幼稚園	181	15,929	2,715,420
	西端幼稚園	180	10,398	1,745,820
小学校	新川小学校	185	107,053	25,672,592
	中央小学校	185	85,952	20,564,696
	大浜小学校	184	85,827	20,589,436
	棚尾小学校	183	90,712	21,732,936
	日進小学校	185	49,710	11,921,220
	鷲塚小学校	185	92,796	22,234,524
	西端小学校	186	60,013	14,396,184
中学校	新川中学校	187	73,188	19,735,736

	中央中学校	187	55,399	14,933,726
	南　中学校	186	119,025	32,066,506
	東　中学校	186	91,544	24,662,140
	西端中学校	186	37,637	10,161,990
その他	給食センター	188	13,911	3,338,640
合　計			1,037,447	254,986,296

イ　卒業記念スペシャルメニュー給食

中学校３年生の卒業を記念して、献立を麦ご飯、根菜カレー、ウインナー及び海そうサラダとし、中学校３年生のみ通常の給食に「焼きそば」と「ケーキ」を加えたスペシャルメニューを提供した。（実施日：令和８年２月１０日（火））

(4) 食器具・食材料検査事業　394,460 円

食品・食器等検査を４月から３月まで（８、３月を除く）、毎月（１０回）実施した。

検査点数　４７点（食品３７点・食器等１０点）

検査項目　残留農薬、大腸菌群、残留脂肪、（注）E.ｃｏｌｉ、澱粉性残留物、保存料、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、一般細菌数等

※（注）E.ｃｏｌｉは糞便性大腸菌群

検査委託先：公益財団法人愛知県学校給食会、半田市医師会健康管理センター

(5) 食品残さ資源化事業　17,238,265 円

平成２１年度から開始した事業で、調理くず及び給食の食べ残し等の回収及び運搬を行い、給食残さを飼料化し、牛乳パックを固形燃料化する事業。

６　学校給食配送事業

予算現額　50,534,000 円（53,036,000 円）4.7%減
決 算 額　50,534,000 円（51,657,188 円）2.2%減

（事業の目的及び概要）

学校給食の配送及び回収業務を委託するために要する経費である。

（事業の成果）

大きな問題もなく、学校給食の配送及び回収を行うことができた。

学校給食配送委託　50,534,000 円

７　学校給食業務委託事業

予算現額　323,697,000 円（301,301,000 円）7.4%増
決 算 額　319,957,000 円（301,301,000 円）6.2%増

（事業の目的及び概要）

学校給食の調理業務、洗浄業務、学校配膳業務・配膳補助業務等を実施するための経費である。

（事業の成果）

大きな問題もなく適正な学校給食の調理等を実施することができた。

学校給食センター給食調理等委託　319,957,000 円

８　学校給食費臨時事業　**予算現額　29,134,000 円（332,138,000 円）91.2%減**
決 算 額　26,549,106 円（143,287,864 円）81.5%減

（事業の目的及び概要）
学校給食センター等の管理運営に要する臨時的な経費である。
（事業の成果）
臨時的な経費の執行により、安定した調理業務を実施することができた。

消耗品費（調理器具の消耗品等）	786,137 円
印刷製本費（学校給食費等口座振替依頼書、納品書）	448,250 円
修繕料（調理設備・器機、施設）	5,013,899 円
工事請負費（ばっ気ブロワー更新工事）	3,319,800 円
備品購入費（プレハブ式冷凍庫ユニット一式等）	16,918,000 円

特別支援学校小学部に在学する児童の給食に係る費用の一部を補助することにより、物価高騰に伴う保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

補助金（特別支援学校給食費補助金）	63,020 円

９　学校給食費臨時事業（繰越明許費）　**予算現額　188,820,000 円（0 円）皆増**
決 算 額　146,268,700 円（0 円）皆増

（事業の目的及び概要）
学校給食センター等の管理運営に要する臨時的な経費である。
（事業の成果）
臨時的な経費の執行により、安定した調理業務を実施することができた。

空調設備改修工事	146,268,700 円